

# 令和3年度 行政評価結果報告書

静岡県吉田町

# 目次

1	行政評価結果報告書の概要	1	第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり	27
2	行政評価報告書	4	土地利用	28
	第1章 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり	4	住環境	29
	地震・防災対策	5	公園・緑地・水辺	30
	治山治水対策	6	道路網	31
	交通安全対策	7	生活交通	32
	くらし安全	8	コミュニティ	32
	消防・救急	8	多文化共生	33
	第2章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり	10	賑わいづくり	33
	健康づくり	11	第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり	35
	地域医療	12	幼児教育	36
	地域福祉	13	学校教育	36
	社会保障（国民年金・国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険・生活保護）	14	地域教育	39
	子育て支援	16	青少年健全育成	40
	高齢者福祉	19	芸術文化・文化財	40
	障害者福祉	19	生涯学習	41
	第3章 活力あふれる産業振興のまちづくり	21	スポーツ・レクリエーション	42
	農業	22	第6章 豊かな自然と共生するまちづくり	44
	水産業	23	上水道	45
	商工業	24	下水道・浄化槽・し尿処理	46
	観光	25	環境衛生	47
	新産業	25	ごみ減量・リサイクル	47
	企業誘致	25	地球温暖化防止対策	48
	雇用・就業対策	26	第7章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり	49
			行財政	50
			高度情報化	56
			情報公開	56
			広報・広聴	57
			住民参画	57
			男女共同参画・人権尊重	58
			ユニバーサルデザイン	58

# 行政評価結果報告書の概要

## 1 行政評価結果報告書について

この報告書は、PDCAサイクルの考え方を取り入れた吉田町まちづくりステップアップ行政評価システムのツールである、「吉田町まちづくりステップアップシート」の「C (Check)」シートにおける次年度の方向性を抜き出し、後期基本計画における章及び分野ごとに取りまとめたものです。

原則、ここで示された方向性に基づき、次年度以降の実施計画の作成及び次年度予算要求が行われます。

## 2 項目の説明

本報告書における項目の説明は以下のとおりです。

- ① 「No.」…通しの番号
- ② 「実施計画事業名」…評価の基本単位となる実施計画事業の名称
- ③ 「令和2年度の予算事業」…令和2年度に予算を伴って実施した「実施計画事業」に対応する「予算事業名」と「決算額」
- ④ 「令和3年度の実施状況」…令和3年度の実施計画事業に対する実施状況については、令和3年8月末時点における内容を取りまとめたものになります。
- ⑤ 「令和4年度の方向性」
  - ・ 「現状のまま継続」…実施計画事業の目的や手法を変えずに継続する場合
  - ・ 「見直しの上で実施」…実施計画事業の目的や手法を見直して実施する場合
  - ・ 「休止」…実施計画事業の目的はそのまま、実施計画期間において実施を中断している場合
  - ・ 「廃止」…実施計画事業の全部を取りやめる場合
  - ・ 「終了」…あらかじめ予定された実施計画事業が終了した場合
- ⑥ 「担当課」…実施計画事業の担当課

## 3 分野別における「令和2年度決算額」及び「令和4年度の方向性」の集計結果まとめ

章	分野	令和2年度決算額(千円)	現状のまま継続	見直しの上で実施	休止	廃止	終了
第1章 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり	地震・防災対策	346,974	6	2	0	0	0
	治山治水対策	73,245	3	1	2	0	0
	交通安全対策	26,447	2	1	0	0	0
	くらし安全	198	1	0	0	0	0
	消防・救急	461,095	5	0	0	0	0
章の合計		907,959	17	4	2	0	0
第2章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり	健康づくり	3,159,073	5	3	0	0	1
	地域医療	405,894	3	1	0	0	0
	地域福祉	34,662	3	2	0	0	0
	社会保障	5,705,838	8	1	0	0	0
	子育て支援	910,988	7	5	0	0	0
	高齢者福祉	76,567	1	3	0	0	0
	障害者福祉	688,829	2	2	0	0	0
章の合計		10,981,851	29	17	0	0	1
第3章 活力あふれる産業振興のまちづくり	農業	51,369	6	3	1	0	0
	水産業	80,439	4	0	1	1	0
	商工業	89,260	2	0	0	0	0
	観光	20,807	0	2	0	0	0
	新産業	3,157	1	0	0	0	0
	企業誘致	131,828	1	0	0	0	0
	雇用・就業対策	2,974	2	0	0	0	0
章の合計		379,834	16	5	2	1	0
第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり	土地利用	2,005	3	0	0	0	0
	住環境	66,698	4	2	0	0	1
	公園・緑地・水辺	53,759	4	3	0	0	0
	道路網	235,742	5	3	1	0	1
	生活交通	6,377	0	1	0	0	0
	コミュニティ	37,769	3	0	0	0	0
	多文化共生	1,668	0	1	0	0	0
	賑わいづくり	386,460	2	5	0	0	0
章の合計		790,478	21	15	1	0	2

章	分野	令和2年度決算額(千円)	現状のまま継続	見直しの上で実施	休止	廃止	終了
第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり	幼児教育	89,330	0	1	0	0	0
	学校教育	528,236	11	2	0	0	0
	地域教育	234	2	0	0	0	0
	青少年健全育成	596	1	0	0	0	0
	芸術文化・文化財	2,064	2	0	0	0	0
	生涯学習	77,674	2	6	1	0	0
	スポーツ・レクリエーション	278,543	2	2	0	0	0
章の合計		976,677	20	11	1	0	0
第6章 豊かな自然と共生するまちづくり	上水道	908,601	7	0	0	0	0
	下水道・浄化槽・し尿処理	2,459,455	8	1	0	0	0
	環境衛生	31,192	5	0	0	0	0
	ごみ減量・リサイクル	493,128	2	0	0	0	0
	地球温暖化防止対策	300	1	0	0	0	0
章の合計		3,892,676	23	1	0	0	0
第7章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり	行財政	2,334,505	23	8	4	0	0
	高度情報化	68,753	0	1	0	0	0
	情報公開	3,664	0	1	0	0	0
	広報・広聴	8,866	1	0	0	0	0
	住民参画	651	2	0	0	0	0
	男女共同参画・人権尊重	3,856	1	2	0	0	0
	ユニバーサルデザイン	0	0	1	0	0	0
章の合計		2,420,295	27	13	4	0	0
合計		20,349,770	153	66	10	1	3

# 第1章 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり

## 第1章 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり

## 分野1 地震・防災対策

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
1	災害救助事業	災害救助費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>突発的な災害に備え、引き続き予算の計上をする。</li> <li>避難行動要支援者個別計画を含め、災害時避難行動要支援者対策の推進を図る。</li> <li>感染予防に対応した福祉避難所マニュアルの見直しを行う。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時、感染症予防を踏まえた体制整備の推進を図っていく。</li> </ul>	福祉課
2	災害復旧事業	農林水産施設災害復旧費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害の未然防止及び災害発生時の備えとして、点検等の施設管理を行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害の未然防止及び災害発生時の備えとして、点検等の施設管理を行う。</li> </ul>	建設課
		公共土木施設災害復旧費	0				
3	地震・防災対策事業	地震対策費	80,505	<ul style="list-style-type: none"> <li>国や県の交付金を積極的に活用し、避難所用備品等の整備を行う。</li> <li>原子力災害広域避難計画の広域避難先となる県内(静岡市・富士宮市)及び県外市(群馬県前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、太田市)と協議を重ねる。</li> <li>大規模自然災害等が発生した場合にも、町民の生命・財産を守るとともに、迅速な復旧・復興を果たし、町民生活や地域の産業・経済活動を維持するための指針として、令和3年度に吉田町国土強靱化地域計画を策定する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災に関する補助制度を最大限に活用し、地震・津波対策を推進する。</li> <li>水防センターを活用した水防対策を推進する。</li> </ul>	防災課
		国民保護対策費	0				
4	防災意識向上事業	防災意識向上事業費	20,564	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、吉田町地域防災指導員養成講座を自宅でも受講ができるように、「静岡県ふじのくに防災士養成講座」を活用したウェブ受講方式に変更した。</li> <li>中学生を対象としたジュニア防災士養成講座を、中学1年生全員を対象として開催する方式に変更した。</li> <li>地域防災指導員と自主防災会が力を合わせ、地域防災力の向上のために防災訓練等に取り組む。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災公園(北オアシスパーク)を拠点とし来園者等を対象に既存防災設備の説明等を通じ防災意識の向上と知識の普及に努める。</li> <li>引き続き、地域の防災リーダーとなる地域防災指導員の育成に努める。</li> <li>吉田中学校と連携し、在学する全中学生がジュニア防災士になれるよう、中学1年生全員を対象としたジュニア防災士養成講座を開催する。</li> <li>各講座については、新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、開催を検討する。</li> </ul>	防災課
5	TOUKAI-0促進事業	TOUKAI-0促進事業費	11,350	<ul style="list-style-type: none"> <li>木造住宅の耐震補強計画策定及び耐震補強工事補助金が令和2年度より、(一体型補助金)制度となり(社会資本整備総合交付金)を活用し引き続きTOUKAI-0事業の推進を図る。</li> <li>ブロック塀撤去費補助金について、町内の通学路及び避難路を町耐震改修促進計画に位置付けることにより、社会資本整備総合交付金を活用し、引き続き事業の推進を図る。</li> <li>コロナ禍における高い耐震性を確保した住宅に対しての補助金の拡充について、引き続き、周知を図る。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>木造住宅の耐震補強計画策定及び耐震補強工事補助金一体型(制度について、戸別訪問やPR活動を行い制度の周知を図り耐震化を推進する。</li> <li>ブロック塀の撤去事業については、制度周知を図り、撤去を推進する。</li> <li>県は、この5年間をTOUKAI-0事業の集大成とする方針を掲げたことから、町としても、県とともに建築物の耐震化の推進を図り、更なる住民の安全で快適な住環境の整備を図る必要がある。</li> </ul>	都市環境課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
6	津波・高潮危機管理対策事業	津波・高潮危機管理対策事業費	5,665	・令和2年度に実施した業務委託の成果を基に、津波シミュレーションを実施し、整備計画案の妥当性を確認するとともに、シミュレーション結果に基づいた整備計画の策定を行う。また、財源としては県支出金を活用する。	現状のまま継続	・令和3年度に実施する津波シミュレーション結果に基づき、L2津波対策工事に先立ち、構造物等の基本設計を実施する。	産業課
7	防潮堤整備事業	防潮堤整備事業費	199,413	・令和2年度に完成した防潮堤について、海岸保全施設として国に引渡しを行った。 ・防潮堤整備に伴い一度廃止した道路の復旧、更に大井川河川防災ステーションへつながる防潮堤側道の一部を整備する。 ・舗装など防潮堤の天端道の整備を実施する。	現状のまま継続	・引き続き、防潮堤側道の整備を実施する。	建設課
8	情報伝達充実・強化事業	情報伝達充実・強化事業費	29,477	・吉田町公式LINEアカウントの運用開始に伴い、防災・危機管理情報をLINEにおいても配信することにより、SNSを活用した更なる情報伝達手段の多重化を推進していく。	現状のまま継続	・防災行政無線のデジタル化整備について、整備後の状況を把握し、計画的に維持・改善を図る。 ・災害時の円滑な対応を図るため、情報伝達機器の操作について職員に周知する。 ・災害時に、町民により正確な情報を伝達するための方法や、情報伝達の多重化について引き続き検討する。	防災課

## 第1章 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり 分野2 治水治水対策

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
9	治水対策推進事業	治水対策推進事業費	22,632	・「坂口谷川水門建設促進期成同盟会」により県への要望活動を実施した。 ・住吉地区の浸水対策計画となる坂口谷川水災害対策プランが策定される予定である。 ・道路冠水対策である川尻地区の河川改修が完了した。 ・町内の河川において浚渫を実施する。	見直しの上で実施	・引き続き、坂口谷川の水門建設が早期に進められるよう、「坂口谷川水門建設促進期成同盟会」による要望活動を実施する。 ・坂口谷川水災害対策プランに基づくハード整備に向けた詳細な検討を行う。 ・湯日川流域の浸水対策に向けた内水処理施設の計画検討に着手する。 ・町内の河川において浚渫を実施する。	建設課
10	水防事業	水防費	2,378	・水害等の災害に備え、水防資材の点検及び補充を実施する。	現状のまま継続	・水害等の災害に備え、水防資材の点検及び補充を実施する。	建設課
11	都市下水路事業	都市下水路費	—	・実施予定無し。	休止	・現時点において都市下水路の改修計画は無いことから当該事業は休止とする。	建設課
12	大窪川等改修事業	大窪川改修事業費	41,606	・大窪川において、護岸改修を実施する。	現状のまま継続	・引き続き、大窪川において、護岸改修を進める。	建設課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
13	河川改修事業	河川改修事業費	—	・実施予定無し。	休止	・事業実施時期を検討する必要があるため、令和4年度は休止とする。	建設課
14	水門・排水機場維持管理事業	水門・排水機場管理費	6,629	・排水機場や水門など農業用施設の維持管理を行う。	現状のまま継続	・農業用施設の維持管理と必要に応じて施設の修繕を実施する。	建設課

## 第1章 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり 分野3 交通安全対策

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
15	交通安全推進事業	交通安全推進費	6,327	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の交通事故多発箇所をまとめ、効果的な交通安全施設(カーブミラー、注意喚起看板等)の設置を行う。</li> <li>・毎月発行している「交通安全情報」に町内で発生した重大事故の情報や県内の交通情勢等記事を掲載し、交通安全意識の高揚を図る。</li> <li>・町内交通事故発生マップを作成し、庁舎に掲示したり、交通安全対策委員会等において、自治会長をはじめ推進団体に提供し交通安全意識の高揚に努める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者事故をはじめ、町内で発生している交通事故の事故類型、事故原因及び事故発生箇所を踏まえ、交通安全設備の設置、交通安全広報・教室等を実施し、交通事故の減少を図る。</li> <li>・交通安全広報の充実強化を図る。</li> <li>・町内の交通事故発生マップを引き続き作成し、町民に周知して交通安全意識高揚を図る。</li> </ul>	防災課
		交通指導員活動費	5,584				
16	交通安全対策事業	交通安全施設整備費	4,927	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区画線の復旧及び転落防止柵の設置など交通安全施設の整備を実施する。</li> <li>・着実かつ効果的に子供を守る交通安全対策を推進するため、「子供の移動経路に関する交通安全プログラム」を策定した。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パトロールや地元からの要望等に基づき、交通安全施設の整備を行う。</li> <li>・「子供の移動経路に関する交通安全プログラム」に基づく安全対策を実施する。</li> </ul>	建設課
17	防犯対策推進事業	防犯対策推進費	9,609	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月発行している「セーフティよしだ(コミュニティ資料)」に町内及び近隣市町の犯罪情報や社会的に問題となっている犯罪情報を掲載し、町民の防犯意識の高揚を図る。</li> <li>・防犯体制強化の一環として、青色防犯パトロールの必要性、重要性を防犯推進団体に理解していただき、青色防犯パトロール実施団体を増やす。</li> <li>・警察から寄せられた不審者情報を町内で共有し、青色防犯パトロール実施回数を増やし、防犯環境の整備を図る。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「防犯教室」や「セーフティよしだ」等の事業を中心に実施し、犯罪件数の一層の減少を図る。</li> <li>・地域の実情を把握している各自治会に引き続き防犯灯の整備業務を委託することにより、地域の防犯意識の向上を図るとともに、円滑かつ、効果的に維持管理できる体制づくりをする。</li> <li>・警察署、榛南防犯協会及び防犯推進団体と連携を図り、効率的、効果的に防犯対策事業を進める。</li> </ul>	防災課

## 第 1 章 災 害 に 強 く 安 全 ・ 安 心 に 暮 ら せ る ま ち づ くり 分 野 4 く ら し 安 全

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
18	消費生活啓発事業	消費生活費	198	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報、回覧文書及びホームページ等による啓発を行うとともに、専門相談員による消費者相談の実施により、被害の未然防止や早期解決を図っている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門相談員設置の周知を継続し、町民からの複雑多様化する相談ニーズに対応する。</li> <li>・民生委員、社会福祉協議会及び各学校と連携した高齢者、障がい者、未成年者の見守りを実施する。</li> <li>・関係団体と連携し、公共施設や町内イベント、団体の会合等で啓発する。</li> </ul>	産業課

## 第 1 章 災 害 に 強 く 安 全 ・ 安 心 に 暮 ら せ る ま ち づ くり 分 野 5 消 防 ・ 救 急

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
19	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(消防費)	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(消防費)	13,807	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過年度の起債残高の償還を計画どおり適切に実行していくため引き続き負担金を支出する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過年度の起債残高の償還を計画的に実行する。</li> </ul>	防災課
20	消防救急広域事業	消防救急広域事業費	393,396	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域化による実績(効果)を積み重ねる事により更なる広域化による効果を高める。</li> <li>・県の地震・津波対策等減災交付金、地方債(緊急防災減災事業債)を活用し高規格救急自動車(吉田救急1)を更新する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域化によるスケールメリットを持続的に最大限に生かし、「常に変化に対応し、住民の期待に応える消防」を目指す。</li> </ul>	防災課
21	消防団運営事業	消防団運営費	16,263	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団員の確保対策として、消防団員の必要性及び事業税の優遇措置の周知を団員所属の事業所に周知し、深く理解していただくことにより、退団者の減少を図るとともに、商工会を通して、広く事業所に周知し、新たな団員確保につなげる。</li> <li>・女性の視点を活かした活動を展開し、女性消防団員が活躍できる場を紹介する。</li> <li>・消防救急広域化により常備消防との連携を強化し、地域全体における消防力の向上を図る。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団、まとい会、町内会及び行政が協力し新入団員確保に当たるとともに、消防団協力事業所表示制度を推進し、消防団員がより活動しやすい環境を整え、退団者を減少させることにより、消防団員の増員を図る。</li> <li>・引続き、消防団の充実・強化を図ることにより、地域に密着した要員動員力と即時対応力の向上を図る。</li> <li>・各種災害に対応できるよう訓練及び講習会を通じ、消防団員の技術及び知識の高揚を図る。</li> <li>・女性消防団員の視点を活かしたきめ細やかな運営を支援し、女性消防団員の活躍の場を広げるとともに、女性消防団員の新規入団者を確保する。</li> </ul>	防災課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実績状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
22	消防団員福利厚生事業	消防団員福利厚生費	7,682	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度と同様、退職報償金の支給、消防団員の福祉共済への加入、活動中の怪我に対する公務災害補償により消防団員の福利厚生の充実を図る。</li> <li>・公務災害の防止と消防団福祉情報を役員会において、情報提供し福利厚生の充実を図る。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引続き、退職報償金の支給、公務災害補償、消防団員の福祉共済への加入を継続することで、団員の福利厚生の充実を図る。</li> </ul>	防災課
23	消防施設整備事業	消防施設整備事業費	29,947	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団の車両及び資機材を配備したことにより、機能や性能を十分理解し、最大限の効果が発揮できるようにする。</li> <li>・不足している資機材を洗い出し、効率的に導入できるよう購入計画を立てる。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対応能力の向上を図るため、計画的に消防車両(小型動力ポンプ付積載車)の更新を図るとともに、消防水利の適切な維持管理を継続して実施する。</li> </ul>	防災課

## 第2章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

## 第 2 章 誰 も が 健 康 で い き い き と 暮 ら せ る ま ち づ くり 分 野 1 健 康 づ くり

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況		令和4年度の方針	担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
24	保健衛生管理事業	保健衛生管理費	5,778	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、従前のように研修参加ができていないが、最大限WEB等の研修に参加すること、また、それらで得られた情報の共有を図ることで少なからず職員の資質向上が図られている。	現状のまま継続	・新型コロナウイルス感染症の状況により来年度の状況が不明瞭であるが、施設における感染症対策等を適切に実施しつつ業務継続を図る。	健康づくり課
25	健康づくり事業	健康づくり事業費	2,403	・令和3年3月に策定した健やかプラン吉田21(健康増進計画、食育推進計画)に基づき健康づくり事業の促進を図っている。	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年3月に策定した「健やかプラン吉田21(健康増進計画、食育推進計画)」に掲げた方向性(目指す姿)や数値目標を達成するよう事業を実施していく。</li> <li>・健康体力づくり事業は、新規利用者を増加させるよう、吉田町公式LINE等のツールを活用し町民にわかりやすい事業説明に努める。</li> <li>・ダンス健康づくり推進員活動事業、親子体操、健康体力づくり事業(若返り貯筋塾)については、令和4年度から生涯学習課へ移行する。</li> </ul>	健康づくり課
		ダンス健康づくり事業費	155				
		健康体操運営費	743				
26	健康増進事業	健康増進事業費	22,234	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の補助金を利用し、がん検診推進事業(がん検診自己負担金が無料となるクーポン券を交付)を乳がん検診40歳、子宮頸がん検診20歳の方に実施している。</li> <li>・肝炎ウイルス検診の受診率向上のため、引き続き40歳から75歳までの5歳刻みの年齢に達する者で過去に検診を受けたことがない者に対し、自己負担を無料化している。</li> <li>・生活習慣病予防事業では、特定健診の結果、受診勧奨・保健指導判定値者に対し、受診勧奨、保健指導、精検受診の状況を確実に把握し、精検未受診者の受診勧奨を実施している。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検診や精密検査受診率向上を図るため、効果的な個別勧奨の内容や方法について随時見直しを行う。</li> <li>・引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、各検(健)診、教室、相談、訪問事業を実施していく。</li> </ul>	健康づくり課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
27	感染症予防事業	特別定額給付金事業費	2,964,522	・令和2年度事業終了。	終了		企画課
		感染症予防費	98,501	・接種対象者に対し、引き続き、予防接種や予防接種費の助成に関する情報を新生児訪問等の母子保健事業内や町広報誌、アプリ(よしにこダイアリー)等で周知することで、対象者が必要な予防接種を確実に接種できるよう対応している。	現状のまま継続	・接種対象者に対し、必要な予防接種の状況を正確かつ迅速に周知し、必要な時期に確実に接種を受けることができるよう対応できている。 ・新生児訪問等の母子保健事業における対象者(又は対象者の保護者)と接触機会を活用し、未接種者や対象者に対し接種勧奨を実施し、接種率の向上を図ることができている。	健康づくり課
		感染拡大防止検査費用助成事業費	40	・令和2年度の実施が令和3年1月からであることから、令和3年度においても令和2年度の内容を踏襲し実施。	現状のまま継続	・新型コロナウイルス感染症の状況に注視し、必要に応じて実施を検討する。	福祉課
		新型コロナウイルスワクチン接種事業費	9,976	・令和3年4月から新型コロナウイルスワクチン接種を開始し、令和3年7月末までに65歳以上の高齢者に対する接種を終了する目途が立っている。	現状のまま継続	・新型コロナワクチン接種について、国・県の動向を引き続き注視し、必要な変更を速やかに加えつつ、円滑にワクチン接種を進める必要がある。	健康づくり課
28	母子保健事業	母子保健衛生費	52,440	・産後ケア事業(デイサービス型(個別))について、新規施設と契約したことで、支援が必要な人が利用しやすい状況となっている。	現状のまま継続	・妊娠期からの切れ目ない支援体制の強化を図り、個々のニーズに沿った支援をタイムリーに実施できるよう関係機関と連携を図り、サービス内容の検討、充実を図る。	健康づくり課
		妊娠・出産包括支援事業費	2,108				
29	食育推進事業	食育推進事業費	173	・健康づくり食生活推進員がより効果的で自主的な活動ができるよう、活動目的に合わせた献立や媒体などの情報提供を積極的に行っている。 ・幅広い世代の町民に対して食に関する情報提供ができるよう、ホームページやラジオの媒体や健康づくり課事業などを活用して情報を発信している。	見直しの上で実施	・町の栄養課題の解決のため、食育推進計画に基づいた食育事業を推進する。	健康づくり課

## 第2章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり 分野2 地域医療

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
30	地域医療体制整備事業	地域医療対策事業費	20	・「地域医療を支えるはいなんの会」の活動を支援する。 ・吉田町診療所等開設補助金1件を交付し、町内診療所数の維持を図った。	現状のまま継続	・地域医療体制の課題と対策について、関係機関と協議を継続する。 ・行政、関係機関、住民が連携を図った上で、それぞれの役割分担を検討する。 ・町民が安心して医療サービスが受けられるよう新設した補助制度の周知を図っていく。	健康づくり課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
31	榛原総合病院組合事業(負担金)	榛原病院負担金	397,011	<ul style="list-style-type: none"> <li>・榛原総合病院組合規約第14条に基づき、本年度、事務の共同処理に係る経費の負担割合の見直しが行われる。(令和3年12月議会規約改正案上程予定)</li> <li>・見直し後の3か年の負担割合は、最終年度となる令和6年度に設定し、令和4年度と令和5年度の負担割合は、令和3年度の負担割合から段階的に増えるようにして榛原総合病院組合負担金を支払う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金の継続により、通常医療のみでなく、地域の中核となる公設の病院として、夜間救急や災害時の救護病院として、あるいは、在宅医療を支援する病院として機能させる必要があるため、現状の維持が必要である。</li> <li>・令和3年度に見直しする負担金割合に基づき、榛原総合病院の運営に係る経費を支払う。</li> </ul>	健康づくり課
32	救急医療体制整備事業	救急医療対策事業費	8,618	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療体制の周知や医療機関への正しいかかり方についての啓発を継続する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志太榛原地域の救急医療体制を維持するとともに、関係市町で課題等について、協議を続け、より良い体制の整備に努める。</li> </ul>	健康づくり課
33	災害時医療救護対策事業	災害時医療救護対策事業費	245	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時薬事コーディネーターと連携を図りながら災害時の医薬品供給について体制を検討し、整備していく。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救護所に必要な物品を見直し、引き続き整備を進める。</li> <li>・医療救護計画や災害時健康支援マニュアル等の内容の検討、整備を引き続き実施する。</li> <li>・関係機関の協力を得て、医療救護訓練を実施する。</li> </ul>	健康づくり課

## 第2章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり 分野3 地域福祉

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
34	地域福祉推進事業(福祉総務事業)	福祉総務費	381	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『ワンストップ相談窓口』にて、複合的課題を抱える世帯の個別支援の充実を図るため、既存の会議等を活用し、多機関連携及び地域力強化に努め、包括的支援体制の構築を図る。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共生社会の実現を目指し、行政のみならず多様な事業体と協働し、生活保護世帯や生活困窮世帯を生み出さない支援体制を構築する。</li> <li>・福祉有償運送事業実施事業所の撤退により事業を休止しているが、事業所の新規参加がある場合は、福祉有償運送運営協議会を開催し事業を再開する。</li> </ul>	福祉課
35	地域福祉推進事業(戦没者追悼事業)	戦没者追悼事業費	537	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から、規模縮小により令和3年10月1日に開催する予定である。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者に配慮し、「追悼に関する部分」と「平和祈念に関する部分」など式典のあり方を検討しながら、毎年継続して実施する。</li> </ul>	福祉課
36	地域福祉推進事業(地域福祉計画の策定)	地域福祉計画策定事業費	63	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会名を「吉田町地域福祉推進委員会」に変更し、地域住民等及び支援関係機関による、地域福祉推進のための相互の協力が円滑に行われるよう、また、地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制整備の推進を図っていく。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度の次期計画策定に伴い、令和3年度実施のアンケート調査及び団体へのヒアリング結果を次期計画に反映する。</li> </ul>	福祉課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
37	地域福祉推進事業 (社会福祉協議会)	社会福祉協議会補助金	27,213	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮に係る相談件数が昨年度に引き続き増加しているため、ワンストップ相談窓口を中心に緊急小口資金の特例貸付や住居確保給付金を通じて生活困窮者を支援している。</li> <li>町職員と社会福祉協議会職員による四半期会議を開催し、町補助金の使途を査定するとともに、成年後見制度等の地域課題について情報共有している。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉協議会が地域福祉の推進を図るための中核的役割を担い、町や他の関係機関と連携しながら、地域の福祉力の増進に努めていけるよう補助金交付を継続する。</li> </ul>	福祉課
38	地域福祉推進事業 (民生委員・児童委員活動)	民生委員・児童委員活動費	6,468	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により例年実施していた県外視察研修等は自粛するが、DVD研修をはじめ地区別研修や部会別研修の内容を工夫し、地域住民からの相談に対応できるような体制を図る。</li> <li>避難行動要支援者名簿に係る訪問調査と高齢者実態把握調査を1つの調査に融合し、「吉田町民生委員実態把握調査」へと新しい調査にリニューアルすることができた。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年12月1日に民生委員一斉改選があるため、民生委員・児童委員協力員制度を活用し、退任委員から新任委員へスムーズに引き継ぎできるよう支援する。</li> </ul>	福祉課

## 第2章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり 分野4 社会保障(国民年金・国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険・生活保護)

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
39	国民年金事務事業	国民年金事務費	1,279	<ul style="list-style-type: none"> <li>法定受託事務・協力事務を、適切かつ確実に処理している。</li> <li>年金事務所との連携を図っていく中で、年金制度に関する知識を深め、適切な案内ができるよう努めている。</li> <li>障害年金をはじめとした年金相談については、普段から分かり易い説明を心掛けている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>法定受託事務・協力事務を、適切かつ確実に処理する。</li> <li>制度変更があった点については、被保険者に対し、周知及び理解に努める。</li> <li>収納率向上のため、年金事務所と更なる連携を行い、口座振替やクレジットカード納付を促進させる。</li> </ul>	町民課
40	国民健康保険事業 会計繰出金	国民健康保険事業 会計繰出金	128,327	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険事業を適正かつ円滑に行うため、基準内の繰出しを実施する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度から国民健康保険事業が広域化(市町と県の共同運営)されたが、一般会計からの繰出しについてはこれまでどおり、国の示した基準に沿って適正に実施する。</li> </ul>	町民課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
41	国民健康保険事業 (特別会計)	総務費	13,414	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険被保険者の医療を確保するとともに、被保険者の資格及び賦課徴収の適正かつ効率的な運用を図る。</li> <li>・オンライン資格確認の運用開始に伴い、被保険者証等の様式見直し(システム改修)を行う。</li> <li>・特定健診及び特定保健指導については、糖尿病性腎症重症化予防の観点から、積極的なアプローチ及び支援を行う。</li> <li>・医療費の適正化を図るため、レセプト点検、重複多受診防止、ジェネリック医薬品の推奨等を行う。特に、ジェネリック医薬品の推奨については、国の目標値(80%以上)を目指す。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費抑制に向け、特定健康診査の受診率向上を図り、早期に疾病を発見し予防することを目指す。</li> <li>・生活習慣病予備群には特定保健指導を実施し、医療費の抑制につなげる。</li> <li>・医療費の適正化を図るため、レセプト点検、重複多受診防止、ジェネリック医薬品の推奨(目標使用率:80%以上)等を行う。</li> <li>・インセンティブによる交付金事業(保険者努力支援事業)に対応するため、収納率の向上及び保健事業の強化を図る。</li> <li>・マイナンバーによる情報連携を推進し、更なる事務の効率化及び住民の利便性を図る。(マイナンバーカードによる保険者証利用や特定健診情報の共有等)</li> </ul>	町民課
		保険給付費	1,808,016				
		国民健康保険事業費納付金	810,891				
		共同事業拠出金	0				
		財政安定化基金拠出金	0				
		保健事業費	20,467				
		基金積立金	57,047				
		諸支出金	21,116				
		予備費	0				
42	後期高齢者医療事業	後期高齢者医療事業事務費	292,013	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の医療を確保するため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、引き続き適正に事業を実施する。</li> <li>・県単位の後期高齢者医療広域連合が事業主体となっている制度であるが、町が担当する業務については、適正かつ効率的に事務処理を行う。</li> <li>・保険料未納者に納付勧奨及び自宅訪問を行い、収納率向上を図る必要がある。また、制度の周知に努める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険料の納付を含む制度の周知を図り、保険料の収納率向上に努める。</li> </ul>	町民課
43	後期高齢者医療事業(特別会計)	後期高齢者医療広域連合納付金	294,025	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の医療を確保するため、静岡県後期高齢者医療広域連合と連携を図り、適切な事務処理を行う。適正な事業を実施する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、静岡県後期高齢者医療広域連合と連携し、適切な事務処理を行う。</li> <li>・収納率向上のため、未納者への対応を継続して実施する。</li> </ul>	町民課
		諸支出金	1,416				
		予備費	0				
44	介護保険会計繰出金	介護保険事業会計繰出金	303,980	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度に基づいた割合で繰り出しを行い、第8期介護保険事業計画に沿って、事業を実施する。</li> <li>・低所得者保険料軽減制度に基づく負担割合における繰り出しを行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づき、介護保険制度に基づいた割合で繰り出しを行う。</li> </ul>	福祉課
45	介護保険事業(特別会計)	総務費	40,175	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者の資格管理及び保険給付の適正かつ効率的な運用を図る。</li> <li>・高齢者等がフレイル状態にならないよう、新型コロナウイルス感染症のまん延状況をみながら、各事業実施している。</li> <li>・介護保険料の納付促進を図るため、口座振替の推進や催告書送付等を実施する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づき、事業を実施する。</li> </ul>	福祉課
		保険給付費	1,713,122				
		基金積立金	36,549				
		地域支援事業費	106,412				
		保健福祉事業費	2,458				
		諸支出金	54,923				
		予備費	0				

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
46	低所得者利用者負担額軽減措置事業	低所得者利用者負担額軽減措置事業費	98	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人等による利用者負担軽減制度に基づき、事業を実施する。</li> <li>・令和2年度の対象者は12人(施設入所者6人、在宅者6人)</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度に基づく事業であり、低所得者の負担軽減を図るため、現状のまま継続する。</li> </ul>	福祉課
47	生活保護事業(生活保護費)	生活保護費	110	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行旅人及びホームレス等への旅費、終末期支援等を引き続き行う。</li> <li>・ホームレス実態調査を実施。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は生活困窮者に対する突発的な資金援助に資するものであり、今後も存続させる必要がある。</li> <li>・生活保護制度の利用に至らぬように、生活保護実施機関である静岡県並びに生活困窮者自立支援機関である社会福祉協議会と連携し、生活困窮者におけるセーフティネットの強化を図る必要がある。</li> </ul>	福祉課

## 第2章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり 分野5 子育て支援

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
48	地域子育て支援拠点事業	地域子育て支援拠点事業費	910	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センターや児童館と相互に連携を図り、事業内容の見直しを行い、幅広く利用者を募っている。</li> <li>・土日開所をするために子育て指導員を確保し、毎週の土日開所が実施できている。</li> <li>・新たな講師による事業を開始し、利用者数の増加に努めている。</li> <li>・会計年度任用職員が常に新しい手作りおもちゃを作成し、コロナ禍で大きなイベントができないながらも来館者に楽しんでもらえるように工夫している。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、利用者の年齢やニーズを的確に捉え、各種事業を充実させる。</li> <li>・各種事業を充実させるとともに、事業の広報にも力を入れる。</li> <li>・事業数や実施場所の工夫をし、子育て支援センター利用者数の増加に努める。</li> </ul>	こども未来課
49	吉田町次世代育成支援(児童手当事業)	児童手当費	482,734	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な事務処理を行い、児童手当受給者へ児童手当を支給した。</li> <li>・児童手当の定期払時、「広報よしだ」に加えて「ホームページ」、「よしポケNEWS」に掲載し、周知を図った。</li> <li>・児童手当現況届提出の際、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き郵送での提出を実施した。</li> <li>・児童手当申請用紙等の押印を廃止した。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童手当法に基づき、適切に事務処理を行い事業を推進する。</li> </ul>	こども未来課
50	こども医療費助成事業	こども医療費助成事業費	113,976	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成対象年齢を満18歳に達する最初の3月31日までとし、県補助金対象外である自己負担金についても単独で補助を行い、適切な事務処理を行うことで医療費助成を行っている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県こども医療費助成事業費補助金交付要綱及び吉田町こども医療費助成要綱に基づき、引き続き事業を推進する。</li> </ul>	こども未来課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実績状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
51	児童福祉事業	児童福祉費	11,371	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファミリー・サポート・センターの周知等を行った結果、会員数が増加している。(令和3年4月1日現在で、サポート会員22人、リクエスト会員85人、両方会員4人の合計111人。令和2年度の活動実績は78件。)</li> <li>ファミリー・サポート・センターのチラシの英語版を作成し、外国人にも活動を知ってもらうよう広く広報している。</li> <li>出産祝金事業については、要綱の一部改正を行い、令和3年度末で終了する。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育て支援事業計画に基づき、必要となる施策を検討する。</li> <li>引き続き、子育ての負担感を軽減するための施策を検討する。</li> <li>ファミリー・サポート・センターの周知により会員数や利用実績の増加を図るとともに、円滑な運用のための見直しを行う。</li> </ul>	こども未来課
		ファミリー・サポート事業費	380				
		子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費	41,735				
		ひとり親世帯臨時特別給付金事務費	248				
52	保育園管理運営事業	保育園管理費	125,134	<ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童を出さないために、保育士確保に努め、保育業務の安定を図っている。</li> <li>引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を実施しつつ、保育業務を行っている。</li> <li>保育士等の業務改善のため、各保育室へのPC導入をする。</li> <li>分かりやすい保育関係事務の実施のため、引き続き、各種資料を見直し、マニュアルの整備等を行う。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、保育士・給食員等の確保を行う必要があることから、積極的なPRを行う。</li> <li>新型コロナウイルス感染症に対応しつつ、保育業務を行う。</li> <li>無償化事務だけでなく、保育所入所等に関する事務及び幼児教育・保育の無償化に関する事務全般について、見直しを行う。</li> <li>保育士の業務改善のため、保育園への保育システム導入を検討する。</li> <li>利用者負担額(保育料)等の未納対策を行う。</li> <li>民間事業者の小規模保育事業等への参入に対する対応を行う。</li> </ul>	こども未来課
		保育園管理費(繰越明許)	2,446				
		さくら保育園運営費	20,023				
		すみれ保育園運営費	28,014				
		さゆり保育園運営費	20,491				
		わかば保育園運営費	28,568				
53	児童館運営事業	児童館運営費	4,308	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童館から離れた場所に住む児童も利用できるよう「移動児童館」を計画し、6月より、北オアシスパーク、住吉会館で月1回ずつ実施している。</li> <li>参加したくなるような講座等を企画し、じどうかんだより、ホームページ等により各種事業やイベントの周知を行っている。</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大のため、イベントや事業が実施できないものが多いが、職員同士で工夫し、少しでも利用者が楽しめる児童館運営に努めている。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童館運営委員会を開催し、児童館のより良い運営のため、意見を収集し協議をする。</li> <li>利用者のニーズを的確に把握し、事業内容や回数を検討しながら実施する。</li> </ul>	こども未来課
54	児童遊園整備事業	児童厚生施設整備費	344	<ul style="list-style-type: none"> <li>樹木の伐採、草刈り等については、快適な環境整備のため、各町内会等と協力して実施している。</li> <li>草刈りは、都市環境課に作業依頼をしているが、実施できない箇所についてはこども未来課の職員で実施している。</li> <li>遊具修繕については、引き続き、優先順位を決めて対処している。</li> <li>児童遊園地の規模、土地所有者等との関係から、今後の在り方を検討していく。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童遊園地の維持管理を行い、地域の子ども達に安全で快適な遊びの場を提供する。</li> <li>既設の遊具は、定期点検の結果を基に、必要に応じて修繕を実施する。</li> </ul>	こども未来課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
55	児童発達支援事業	こども発達支援事業費	6,050	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援及び幼児一人ひとりの成長を一層推進するため、引き続き事業(定期通園、並行通園、親子通園、相談支援)に取り組む。</li> <li>・町内保育園または隣接するすみれ保育園との交流を促進するため年間計画をたて話し合いながら実行している。</li> <li>・職員研修の充実を図る(月1~2回の園内カンファレンスの実施、子どもへの関わり方についての園内研修、施設見学、外部講師による研修会の開催等)。</li> <li>・園訪問を通じて療育の手立てを支援していく。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が安心して子育てができ、児童一人ひとりが健やかに育つためには事業を継続する必要がある。</li> <li>・保育園等からの情報提供をもとに共通理解をしながら並行通園、親子通園に繋げていく必要がある。</li> <li>・個々にあった療育を実現するために各関係機関との連携を図り細やかな対応が出来るよう努力していく。</li> <li>・児童発達支援センター化にむけて関係機関との調整を図る。</li> </ul>	こども未来課
56	子ども会育成連合会助成事業	子ども会育成連合会助成事業費	343	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大のため、地域全体の活動を中止せざるを得ない状況である。</li> <li>・コロナ禍における地区ごとの活動を実施する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を担う児童の心身ともに健全で健やかな育成を支援するために適切な補助金を支給する。</li> </ul>	こども未来課
57	放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育成事業費 放課後児童クラブ建設事業費	19,924 —	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年4月から放課後児童クラブを増設し、利用児童が増加したことに加え、様々な特性を持つ児童への対応が必要となっていることから、支援員を増員し、より安全な放課後児童クラブの運営に努めている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、児童とともに支援員についても消毒液等を使用し、感染防止対策に努めている。</li> <li>・小学校夏休み期間に希望者を対象に、実費負担(1食400円)による給食を提供し、保護者の負担を軽減した。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブの運営を円滑に行う。</li> <li>・利用者が待機することなく、安全に利用させる。</li> <li>・支援員の確保及び資質の向上を図る。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する保護者ニーズ等を的確に把握し、必要な施策を検討する。</li> </ul>	こども未来課
58	児童虐待防止事業	児童虐待防止事業費	229	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待をはじめとする課題を抱える子どもと家庭の相談体制を整え、問題の発生予防、早期発見、早期対応、重症化や再発防止が図れ、子どもたちが健やかにいきいきと育つことができるよう関係機関とも連携した相談窓口である「子ども家庭総合支援拠点」を10月1日付けで設置した。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども家庭総合支援拠点の設置に伴い、児童相談(児童虐待及びドメスティックバイオレンス対応)の体制強化を図る。</li> </ul>	こども未来課
59	ひとり親家庭対策事業	ひとり親家庭対策事業費	3,760	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭就学支援事業について対象者への周知を強化する。</li> <li>・令和元年度から、ひとり親の放課後児童クラブ利用者のため、児童扶養手当受給者への利用料の減免を継続して行っている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の経済的な自立と生活の安定を図るため、日常生活の支援や相談支援を行う。</li> <li>・児童扶養手当及びひとり親家庭等医療費助成は、国や県の施策に基づく事業であるため、適正な事務処理が行われるよう努める。</li> <li>・制度の変更に随時対応し、県と調整しながら事務処理を適正に行うよう努める。</li> </ul>	こども未来課

## 第 2 章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり 分野 6 高齢者福祉

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
60	高齢者福祉推進事業	高齢者見守り体制整備事業費	0	・在宅福祉サービスについて対象者や関係機関により周知できるよう、ホームページ等を活用し周知啓発を行う。	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の次期計画策定に向けて、「高齢者の生活と意識に関する調査」を実施する。</li> <li>・高齢者見守りネットワーク事業については今後も協力事業所を増加させ、見守り体制を強化させる。</li> </ul>	
		ひとり暮らし高齢者等対策事業費	64				
		高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業費	2,116				
61	高齢者社会参加推進事業	高齢者社会参加推進事業費	9,592	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化社会へと社会情勢が急変する中、シルバー人材センターが果たす役割は日増しに大きくなってきている。これまで高齢者が培ってきた経験を生かし参加できる様々な社会貢献活動の場を整えるために必要な経費を補助していく。</li> <li>・さわやかクラブが実施している高齢者の生きがいと健康増進、地域社会のための事業等に対して補助金の交付を継続する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー人材センター会員の増加と高齢者の社会参加を推進するため、高齢者福祉推進関係団体としての活動を支援する。</li> <li>・高齢者の地域活動の推進と福祉の向上に資するため、さわやかクラブへの補助金交付による支援を継続する。</li> </ul>	福祉課
62	高齢者福祉事業	福祉介護手当支給事業費	1,110	・敬老事業については、記念品贈呈対象者を昨年同様80歳、85歳、90歳以上としている。	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進む中、高齢者とその家族が安心して生活できるように、各種福祉サービスについて検討する。</li> </ul>	
		老人福祉対策費	151				
		敬老事業費	1,761				
		老人保護措置費	7,931				
63	高齢者福祉施設管理事業	社会福祉施設管理事業費	53,842	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度末にて、指定管理委託期間が終了する「健康福祉センター」「老人福祉センター」「デイサービスひまわりの家」「北区いきいきセンター」の指定管理基本協定を締結するための協議・検討等を行い、議会へ上程し、締結する。また、「北区いきいきセンター」の指定管理者が次年度以降、委託を受けられなくなるため、次の委託先を選定。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理運営について、住民サービスの向上及び経費削減を図りながら、指定管理者制度を継続し管理運営していく。</li> <li>・「北区いきいきセンター」の新規委託事業所と今後の施設運営について協議検討していく。</li> </ul>	福祉課

## 第 2 章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり 分野 7 障害者福祉

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
64	障害者自立支援施設管理事業	障害者自立支援施設管理事業費	3,730	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あつまりーナ運営委員会を開催し、現状の課題整理や今年度の事業計画について議論するとともに修繕箇所の把握に努めた。</li> <li>・令和3年度から新たに指定管理に係る基本協定書をやまばと学園と締結したことにより、写真付の備品管理チェック表を整備することができた。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の委託契約及び福祉サービスについて精査し、障害福祉施策が向上するよう取組の強化に努める。</li> </ul>	福祉課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
65	障害者自立支援事業	心身障害者自立支援事業費	587,829	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田町障害者(児)福祉推進委員会を開催し、地域課題の抽出をはじめ地域支援者との連携体制の構築を図る。</li> <li>・第6期吉田町障害福祉計画及び第2期吉田町障害児福祉計画(令和3年度～令和5年度)に基づき、地域生活支援拠点等を整備するため、緊急時の受入れ・対応について福祉関係事業所とともに検討し、対応フローを作成する。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、引き続き事業を実施する。</li> <li>・地域生活支援拠点等を整備するため、「緊急時の受入れ・対応」及び「体験の機会・場」について体制を構築する。</li> </ul>	福祉課
		地域生活支援事業費	24,066				
66	障害者在宅福祉事業	心身障害者施設等負担金	22,361	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者施設の運営支援を図り、障害児のライフワークを計画的・継続的に支援していく。</li> <li>・駿園学園については、志太榛原地域で唯一の障害児施設としての機能整理を図るため、令和3年3月に作成した「駿園学園のあり方についての調査報告書」に基づき構成市町で検討した。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長寿命化計画を立てるための調査費を計上し、適正な負担金を支出し、障害児が安全で快適に利用できるよう支援を行う。</li> </ul>	福祉課
67	障害者更生援護事業	心身障害者福祉費	1,463	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害に対する適切な医療と福祉サービスを継続して受けることができるように、情報の周知とサポートを提供する。</li> <li>・障害者相談員と相談支援専門員(委託相談:特定非営利活動法人こころ)との連携強化を図るため、初の試みとなる「障害者相談員との座談会」を令和3年9月16日に開催する予定である。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人が身近な地域において、保健・医療サービス等を受けることができる提供体制の充実を図り、自立生活に向けた支援体制を構築する。</li> </ul>	福祉課
		心身障害者更生援護費	49,380				

## 第3章 活力あふれる産業振興のまちづくり

### 第 3 章 活 力 あ ふ れ る 産 業 振 興 の ま ち づ く り 分 野 1 農 業

No.	実施計画事業名	令和2年度予算事業		令和3年度取組状況	令和4年度方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
68	農業総務事業	農業総務費	983	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場での研修開催が減り、近隣市町との交流機会も減っているが、積極的にWEB研修等に参加し、情報共有や情報交換を行い地域農政の一助につなげている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会等へ参加し、知識の習得や情報交換等を通じて、近隣市町との協力関係を継続する。</li> <li>・気象災害を被った農作物の損害を補償する農業共済制度に加入する農家の掛金の一部を町が負担することにより、農家の負担軽減を図るとともに継続して制度運営の円滑化に取り組む。</li> </ul>	産業課
69	農業委員会運営事業	農業委員会運営費	3,727	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員・農地利用最適化推進委員による農地利用状況調査において、農地を斡旋し、農地流動化(利用集積)の促進を図る。</li> <li>・研修会等へ参加し知識の習得や情報交換により、農地に関する諸問題を解決する。</li> <li>・経費削減を図り、より効率的な運営に努める。</li> <li>・農業者年金について、令和3年度は加入推進の重点市町に設定されており、農業会議、農協等との打ち合わせを行う(9月)。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員・農地利用最適化推進委員の積極的な活動支援を行う。</li> <li>・農業委員・農地利用最適化推進委員による農地流動化(利用集積)を促進する。</li> <li>・農地法等の厳正な事務執行にあたり、農地流動化の推進や意欲ある担い手の育成・確保に取り組み、農業全般にわたる諸問題を解決するように努める。</li> <li>・農業者年金加入推進名簿の更新を行い、加入推進に係る訪問を行う。訪問は、女性や若者、認定農家を中心に行う。</li> </ul>	産業課
		農業者年金事務費	209				
70	農業振興事業	農業振興費	3,305	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業等の多面的機能を発揮させるため、片岡西中生会農業支援部が行う農用地及び水利施設の維持管理活動を支援している。</li> <li>・農業経営振興会等への支援を行うことにより、地域農業の振興に寄与している。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き農業団体等への支援を行うことにより、地域農業の振興に寄与する。</li> </ul>	産業課
71	農業経営所得安定対策推進事業	農業経営所得安定対策推進事業費	146	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の方法により、町内農家へ制度の周知を図った。</li> <li>・部農会回覧。</li> <li>・農業協同組合を通し、町内レタス委員会へ情報提供(FAX)。</li> <li>・ホームページで令和3年度の県・町の取組を掲載。</li> <li>・町内認定農業者へ資料の郵送。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムの導入により、農業者が容易手続き等ができるよう農林水産省の共通申請サービス等のオンライン申請を活用し、利便性を向上させる。</li> </ul>	産業課
72	畜産事業	畜産事業費	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回実施していた30～60日齢の豚への豚熱の予防接種を抗体をより獲得しやすい45～60日齢の豚へ2週間に1回の実施に変更した。(実施)。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、蔓延防止を図るため、予防接種や農家への指導等を行う。</li> </ul>	産業課
73	担い手育成総合対策事業	担い手育成総合対策事業費	2,866	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人・農地プランの実質化に向け、農業者同士の話し合いにより今後の認定農業者等へ農地の集積、集約化を支援する。</li> <li>・認定新規就農者へ資金支援を行うことにより、就農後の農業経営への支援を行っている。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人・農地プランの実質化により得た情報を活用し、認定農業者等への集積・集約化を支援する。</li> <li>・安定した農業経営を維持するため、引き続き認定新規就農者を支援する。</li> </ul>	産業課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実況	令和4年度の方針	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
74	土地改良事業	土地改良事業費	34,426	・本町の基幹水利施設である大井川用水が安定的に供給されるよう大井川土地改良区や近隣市町と情報を共有しながら維持管理に努めている。	現状のまま継続	産業課
75	用水路補修・維持事業	用水路改良維持修繕費	5,583	・山崎頭首工の復旧に向けて、関係機関との調整を行う。 ・山崎頭首工の代替措置として神戸川にポンプを設置して用水を確保した。 ・用水路の浚渫を実施する。 ・せぎ板等の用水資材の提供を行う。	見直しの上で実施	建設課
76	用水路改修事業	用水路改修事業費	—	・実施予定無し。	休止	建設課
77	荒廃農地再生事業	荒廃農地再生事業費	100	・農地パトロールの実施をはじめ、利用意向調査に基づく荒廃農地の解消指導や町の補助金活用等により、荒廃農地の解消に取り組む。	現状のまま継続	産業課

### 第 3 章 活 力 あ ふ れ る 産 業 振 興 の ま ち づ く り 分 野 2 水 産 業

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実況	令和4年度の方針	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
78	水産振興事業	水産振興費	6,872	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、予定していたイベントが開催中止となるといったことが生じているが、今後においても、新型コロナウイルス感染拡大の状況を注視しながら山梨方面へのプロモーションも含めてイベント出展を目指していく。また、昨年度好評であったキーワードラリーを実施するほか、ホームページの随時更新などによりPR活動を行う。 南駿河湾漁業協同組合の鮮度保持施設(製氷施設)更新に対して、建築工事等に対する補助金を交付する。	現状のまま継続	産業課
79	地域栽培推進事業	地域栽培推進事業費	467	・榛南地域栽培漁業推進協議会に対しては、支援の継続により、漁場環境の向上や資源の確保等を図っている。 ・水産多面的機能発揮対策事業については、藻場の維持、管理を円滑に行うため、令和3年5月に締結した協定書に基づき事業を実施している。	現状のまま継続	産業課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
80	漁港管理事業	漁港管理費	14,695	・漁港漁場整備法及び吉田漁港管理条例等の規定に基づき、南駿河湾漁業協同組合吉田支所と連携を図りながら、吉田漁港の適正な維持管理を実施している。	現状のまま継続	・引き続き、漁港漁場整備法及び吉田漁港管理条例等の規定に基づき、南駿河湾漁業協同組合吉田支所と連携し、吉田漁港の適正な維持管理に努める。	産業課
81	水産基盤整備事業	水産物供給基盤機能保全事業費	28,572	・令和2年度に引き続き、県支出金を活用しながら漁港漁港環境整備事業を実施し、町民の安全安心を確保するため早期完成に努める。 ・令和2年度に未実施であった4号岸壁の防食について、機能保全計画に基づき工事を実施している。	現状のまま継続	・引き続き、漁港施設整備に係る各事業の事業計画に沿って計画的に事業を実施する。特に、多目的広場の整備を重点的に実施し早期完成に努めるとともに、漁港環境の向上を図るため、機能保全事業において、港内の浚渫工事を継続実施する。	産業課
		漁港施設機能強化事業費	—				
		漁港環境整備事業費	29,833				
82	小規模局部改良事業	小規模局部改良事業費	—	・緊急を要する安全施設の整備については、平成28年度事業で完了しているため、漁港内の点検を通して状況把握に努めるとともに、南駿河湾漁業協同組合吉田支所との協議により、必要な漁港施設の整備の検討を行う。	休止	・現時点では緊急を要する施設整備はないため、休止する。	産業課
83	流木等処理対策事業	流木等処理対策事業費	—	・台風等により発生した漂着物処理に係る事業であり、現時点では被害がないため、事業予定なし。	廃止	・令和3年度から漁港管理事業に集約する。	産業課

### 第3章 活力あふれる産業振興のまちづくり 分野3 商工業

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
84	商工業振興事業	商工業振興費	44,230	・商工業振興事業費補助金交付要綱に基づき、商工会に補助金を交付することにより、商工業の活性化を図っている。 ・第3弾のプレミアム付き商品券事業については、公平性の確保及び事業周知のため、町民世帯先行販売に対する購入引換券を全世帯に送付した。	現状のまま継続	・小規模事業者の経営の安定と振興を図るため、補助金要綱に基づき、商工会が行う経営改善普及事業を支援し、補助金支出を継続する。	産業課
85	中小企業振興事業	中小企業振興費	45,030	・新型コロナウイルスの影響を受けた町内中小企業者の経営支援を目的とし、経済変動対策貸付資金を令和2年度から引き続き継続して実施する。 ・設備投資等の資金調達の円滑化を図るため、要綱に基づき利子助成等を行っている。	現状のまま継続	・引き続き、各制度要綱に基づき適正に事業を行い、中小企業の経営基盤の安定及び健全な発展を支援する。	産業課

### 第3章 活力あふれる産業振興のまちづくり 分野4 観光

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針	担当課	
86	観光振興事業	観光振興費	20,155	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会と連携して開催する吉田町凧揚げまつり(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)について、DMOと連携してイベント内容を刷新した。</li> <li>withコロナに対応できる小山城まつりについて現在検討中。</li> <li>小山城売店横トイレのユニバーサルデザイン化のため、改修を行った。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>当面続くと考えられるコロナ禍においても営業・開催を続けることが出来る施設の整備及びイベント企画立案が急務である。</li> </ul>	産業課
87	観光PR事業	観光PR事業費	652	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな観光資源である、小山城前アンテナショップ&amp;トレーラーハウスと共同でイベントを行い、相互に集客を図った。</li> <li>新たな観光スポット・商品の造成・掘り出しのため、新たに赴任した地域おこし協力隊と共に観光資源およびイベントの造成に取り組んでいる。</li> <li>発信力強化のため、地域おこし協力隊と共に吉田町の観光パンフレットの全面リニューアルを行う。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ明けの状況が見えない中、withコロナに対応した観光PR方法について模索する必要がある。</li> </ul>	産業課

### 第3章 活力あふれる産業振興のまちづくり 分野5 新産業

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針	担当課	
88	産業支援事業	産業支援事業費	3,157	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度に計画を見直し、国から認定を受けた、「吉田町創業支援等事業計画」の運用が始まった。</li> <li>これまで抱えていた課題等を改善するために構築した、新たな吉田町創業支援ネットワークの運用が始まり、新しい体制で創業支援に取り組んでいる。</li> <li>創業応援セミナーをよしサポ事業を展開する吉田町まちづくり公社への委託により実施する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田町創業支援ネットワークを周知するとともに、関係機関と協力し、創業支援事業に取り組む。</li> <li>創業支援センターの利活用を推進し、創業を目指す方々を多面的に支援する。</li> </ul>	産業課

### 第3章 活力あふれる産業振興のまちづくり 分野6 企業誘致

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針	担当課	
89	企業立地振興事業	企業立地振興費	131,828	<ul style="list-style-type: none"> <li>用地情報の提供による引合案件の増加につなげるため、遊休地情報の収集及び整理に取り組んでいる。</li> <li>企業立地促進事業費補助金交付要綱に基づき、適正な補助金事務処理を進めている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内への企業立地を促進させるため、効果的な手法による企業誘致情報の発信や企業立地支援体制の強化を図るなどの積極的な企業誘致活動を実施する。</li> </ul>	産業課

### 第 3 章 活 力 あ ふ れ る 産 業 振 興 の ま ち づ くり 分 野 7 雇 用 ・ 就 業 対 策

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
90	労働福祉事業	労働福祉費	2,552	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤労者の余暇や健康増進活動等の福利厚生の実施を図り、安定した労働力を確保するため、補助金要綱に基づき適正に事業を進めている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤労者の余暇や健康増進活動等の福利厚生の実施を図り、安定した労働力を確保するため、補助金要綱に基づき、榛南地域労働者福祉協議会及び榛南地区勤労者共済会への補助金支出を継続する。</li> </ul>	産業課
91	雇用対策事業	雇用対策費	422	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有能な技能労働者を養成し建築技術者を育成するため、補助金要綱に基づき適正に事業を進めている。</li> <li>・求人情報冊子の配布終了に伴い、公職職業安定所によるインターネットサービスの利用案内を行っている。</li> <li>・合同企業説明会の開催時期等を連携機関と検討し開催する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、補助金要綱に基づき榛南職業訓練協会を支援し、職業人として有為な労働者の養成を図る。</li> <li>・公共職業安定所と連携を強化し、就業促進を図る。</li> <li>・就労に悩みを持つ若者に対して、就労支援セミナーを実施する。</li> <li>・インターンシップ受入先企業の開拓や高校・大学等と地域間の交流を促進することにより、当町への雇用創出及び若者定着を図る。</li> </ul>	産業課

## 第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり

## 第 4 章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野 1 土地利用

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
92	国土利用計画(吉田町計画)策定事業	国土利用計画事業費		<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次吉田町国土利用計画に沿って土地利用を進めている。</li> <li>引き続き均衡ある土地利用を図るため、第3次吉田町国土利用計画に沿った土地利用を進める。また、第4次吉田町国土利用計画策定に向けて社会情勢をとらえるほか、県、国が実施する研修会等に参加して情報収集を行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田町国土利用計画は、国土利用法第8条の規定に基づき、吉田町の区域における土地利用に関する基本的事項を定めるものである。</li> <li>第3次吉田町国土利用計画の目標年次は令和5年度となっており、引き続き本計画に沿った土地利用を図る必要があるほか、県、国が実施する研修会等に参加して情報収集を行う。</li> <li>第4次吉田町国土利用計画策定に伴い、調査業務を実施する。</li> </ul>	企画課
93	土地利用及び開発行為関連事業	都市計画総務費	403	<ul style="list-style-type: none"> <li>東名吉田インターチェンジ周辺地域の利活用を進めることを目的に、円滑な土地利用誘導を図れるよう検討を進めるため、スケジュール案を作成する。</li> <li>土地利用事業については、引き続き、健全な開発の誘導のため適切な指導及び誘導を行っている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画法に基づく開発許可制度及び町の土地利用事業承認制度が設けられてから30年以上が経過し、初期に開発された宅地分譲地等の調整池及び緑地広場の金属フェンス等の経年劣化が進み、住民の安全のため適切に修繕を行う必要が生じている。また、樹木の繁茂もみられ、住民の快適な住環境を創出するため引き続き、適正な維持管理に努める必要がある。</li> <li>東名吉田インターチェンジ周辺の都市計画の誘導施策について、県都市計画担当部局、庁舎内関係課及び、町農業委員会など関係機関との協議を進め、今後の方策を検討し、推進する必要がある。</li> </ul>	都市環境課
		土地利用対策費	1,602				
94	都市計画マスタープラン策定事業	都市計画マスタープラン策定事業費		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年2月に策定し、平成30年3月に変更した吉田町都市計画マスタープランに即した都市づくりを進めている。</li> <li>引き続き都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、吉田町都市計画マスタープランに即した都市づくりを進める。また、次期吉田町都市計画マスタープランの策定に向け、社会情勢を的確に把握するとともに、情報収集等を進める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田町都市計画マスタープランは、都市計画法第18条の2の規定に基づき、町が、その創意工夫の下に住民の意見を反映し、まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確立し、地区別のあるべき市街地像を示すとともに、地域別の整備課題に応じた整備方針、地域の都市生活、経済活動等を支える諸施設の計画等をきめ細かくかつ総合的に定めたものである。</li> <li>現行の吉田町都市計画マスタープランの計画期間は、令和7年度までとなっており、引き続きマスタープランに即した都市づくりを進めるとともに、次期計画の策定に向けた情報収集等を行う。</li> </ul>	都市環境課

## 第 4 章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野 2 住環境

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
95	建築確認事務事業	建築確認事務費	111	・静岡県事務処理の特例に関する条例に基づき適正に事務処理を行う。	現状のまま継続	・引き続き、静岡県事務処理の特例に関する条例に基づく事務について、県の事務処理手引きに基づき円滑に処理する。	都市環境課
96	みどりのまちづくり事業	みどりのまちづくり事業費	—	・令和3年度から生け垣づくり事業補助金を緑化推進費に計上することにより、生け垣づくり補助金のみで構成していたみどりのまちづくり事業は、令和2年度で終了することとした。引き続き、緑化推進事業として、効果的な周知の方法を再検討し、ブロック塀等、他の補助金制度及び生け垣づくりによる効果を併せて周知している。	終了		都市環境課
97	花のまち推進事業	花のまち推進事業費	1,844	・花街道事業について、里親の現状及び希望を調査し、結果に合わせて事業内容の見直しや代替手段を検討する。 ・吉田町花いっぱい活動補助金については、引き続き補助金を交付することで、町民が花に囲まれたやさしい空間の中でゆとりある心を持って生活できる環境を創出する。また、事業を促進するために新たに企業などを対象とするなどの検討を行う。	見直しの上で実施	・花街道事業については、若年層の里親の発掘に努める。 ・吉田町花いっぱい活動補助金については、対象の拡大等を検討の上、引き続き補助金を交付することで、町民が花に囲まれたやさしい空間の中でゆとりある心を持って生活できる環境を創出する。	都市環境課
98	土地区画整理事業	土地区画整理事業費	32,180	・引き続き公共施設や住環境整備の進捗を図る。 ・組合の経営改善を目的として、支出を最低限に抑えるため、公共施設整備の簡素化を計る等の事業計画の見直しを行った。	現状のまま継続	・都市機能の充実した安全で安心な生活環境を確保するために、事業計画に沿った段階的なまちづくりを推進する。 ・保留地処分を進めることにより、定住の促進につなげる。	都市環境課
99	西の宮雨水幹線整備事業	西の宮雨水幹線整備事業費	—	・実施予定無し。	現状のまま継続	・保留地販売の促進と吉田町浜田土地区画整理事業の推進を図るため。	都市環境課
100	支線成因寺川整備事業	支線成因寺川整備事業費	—	・実施予定無し。	見直しの上で実施	・緊急自然災害防止対策事業債を活用し支線成因寺川(L=282.1m)の整備を図る。 ・保留地販売の促進と吉田町浜田土地区画整理事業の推進を図るため。	都市環境課
101	町営住宅維持管理事業	町営住宅維持管理費	32,563	・現行の「吉田町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、令和2年度については松下団地B棟の居住性改善事業設計業務委託及び同団地A・B棟空き部屋5部屋の居住性改善工事を実施し、長寿命化を図ることができた。 ・令和3年度については、入居者が安心して生活できる住環境を確保するよう維持・修繕に努めている。	現状のまま継続	・令和4年度に新たな「吉田町公営住宅等長寿命化計画(計画期間:令和5年度から令和15年度まで)」を策定する。 ・引き続き、令和4年度以降も松下団地の空き状況を見ながら居住性改善工事を実施する。	都市環境課

## 第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野3 公園・緑地・水辺

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
102	緑化推進事業	緑化推進費	234	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田町みどりのオアシスマつりはコロナ禍での開催となるため、イベント内容の検証・見直しを実施し、感染症対策を取りながら実施する計画したところであるが、当日の天候不順により、開催を取り止めた。</li> <li>・みどりのオアシスマつりは中止したが、新たな試みとして緑化標語を募集し、緑化推進を図っている。</li> <li>・新築家庭苗木配布事業により、令和2年に住宅を建築した者に対して樹木苗木の配布を行った。</li> <li>・小山城まつり(11月)では、家庭における緑化啓発を目的として、吉田町花の会と連携し花苗等啓発物資の配布を行うことで、直接的に家庭レベルでの植栽活動の推進する予定であったが、開催中止となったため代替案を検討中である。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度に第30回記念吉田町みどりのオアシスマつりを開催する。</li> <li>・吉田町緑のオアシス条例に基づき緑化意識の普及に努めるとともに、緑豊かなまちづくりを促進するため、緑化イベントが更に魅力あるものとなるよう事業内容の検証・見直しを実施する。</li> <li>・みどりのまちづくり事業で実施していた生け垣づくり補助金事業は、今後、緑化推進事業の1つとして実施する。</li> </ul>	都市環境課
103	公園維持管理事業	公園維持管理費	34,516	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園を安全に利用できるよう、施設や遊具等の点検を行い、必要に応じて修繕を実施する。</li> <li>・公園を快適に利用できるよう、管理業務委託などにより、樹木などの管理を行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園を安全に利用できるよう、施設や遊具等の点検を行い、必要に応じて修繕を実施する。</li> <li>・公園を快適に利用できるよう、管理業務委託などにより、樹木などの管理を行う。</li> </ul>	建設課
104	都市公園愛護活動事業	公園愛護会支援事業費	300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園愛護活動を行う団体に対して、報償金を交付し、愛護会と連携を図ることで、より適正な施設管理に努める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、公園愛護活動を行う団体に対し、報償金制度の積極的な活用を促進し、より適正な維持管理に努める。</li> </ul>	建設課
105	公園整備事業	公園整備事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定無し。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田公園用地内の官有無番地の調整を行う。</li> </ul>	建設課
106	松くい虫防除事業	松くい虫防除事業費	3,676	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の伐倒駆除で実施できなかった箇所を5月から6月にかけて伐倒を行った。また秋伐倒に向けて、再度計画を考え、令和4年度に松くい虫の被害が小さくなるように努める。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松くい虫の被害を受けている松の確認方法として、ポンチ等で1cm程度の穴を松に空け、樹液の出る様子から判断できるため、早い段階で松枯れの状況を把握し、未然に松枯れ蔓延防除を行えるようにする。</li> </ul>	産業課
107	保安林等保護環境整備事業	保安林等保護環境整備事業費	3,114	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり公社へ、川尻・住吉の松林の下草刈を依頼。(下草刈、集草、運搬処理)</li> <li>・突発的に依頼のある箇所は、産業課職員で対応。</li> <li>・次年度以降に向けた、新たな取り組みの検討。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、民家に近い箇所を優先的に下草刈等の作業を行っているが、全体で作業を実施できていないため、新たな取り組みについて4年度に向けて、検討する。</li> </ul>	産業課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方針	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
108	河川維持管理事業	河川総務費	1,645	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯日川及び坂口谷川にある水門について、県から受託し、水門管理を実施する。</li> <li>・河川や海岸に関する同盟会等の活動を通して、河川や海岸の整備促進を図る。</li> <li>・大井川右岸堤防について、路肩部の除草作業を実施する。</li> </ul>	現状のまま継続	建設課
		河川維持管理費	10,274			

## 第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野4 道路網

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
109	大幡川幹線道路改良事業	大幡川幹線道路改良事業費	499	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の進め方について、関係機関との調整を行う。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施に向け、道路線形の検討と関係者との調整を図る。</li> </ul>	建設課
110	中央幹線整備事業	中央幹線整備事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施に向け、関係地権者との調整を行う。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道整備に向け、測量や調査などの業務に着手する。</li> </ul>	建設課
111	都市計画道路負担金事業	都市計画道路事業負担金	138	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「志太榛原地区国道150号バイパス建設促進期成同盟会」及び「富士山静岡空港アクセス道路等建設促進期成同盟会」において、国及び県への要望活動を行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市町と連携を図りながら国や県への要望活動を実施し、当町を含む広域的な道路整備の促進を図る。</li> </ul>	建設課
112	町上3号線道路改良事業	町上3号線道路改良事業費	48,438	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業完了。</li> </ul>	終了		建設課
113	問屋堤線道路改良事業	問屋堤線道路改良事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良に向けた測量業務の実施及び関係者との調整を図った。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者との調整を行い、道路用地の取得を行う。</li> </ul>	建設課
114	大幡川尻2号線道路改良事業	大幡川尻2号線道路改良事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良(側溝工)を実施した。</li> </ul>	休止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施時期を検討する必要があるため、令和4年度以降は休止とする。</li> </ul>	建設課
115	道路改良事業	道路改良事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定無し。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三軒屋西の宮線及び下片岡山通り線の道路改良事業の進捗を図る。</li> </ul>	建設課
116	道路維持管理事業	土木管理費	15,577	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土木行政運営のため各種のシステムや公用車などの維持管理を行う。</li> <li>・道路に関する同盟会等の活動を通して、道路整備の促進を図る。</li> <li>・業務委託などにより幹線道路等の街路樹の管理を行う。</li> <li>・定期的なパトロールを実施するとともに、道路破損箇所などについては迅速に補修を行う。</li> </ul>	現状のまま継続	建設課	
		道路維持費	48,492				

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
117	吉田町内道路舗装修繕事業	吉田町内道路舗装修繕事業費	43,049	・路面性状調査の結果に基づき、大幡川尻2号線及び下片岡山通り線の舗装修繕を実施する。 ・今後の舗装修繕に向け、西の宮線の土質調査を実施する。	現状のまま継続	・引き続き路面性状調査の結果に基づき、計画的な舗装修繕を実施する。	建設課
118	橋梁維持補修事業	橋梁維持補修費	52,249	・定期的な橋梁点検を業務委託及び職員により実施する。 ・中川原橋及び五番橋の補修工事を実施した。 ・点検結果に基づき、補修が必要となった橋梁の補修設計を実施する。 ・国の直轄代行業として古川橋の補修工事を実施する。 ・東臨港橋の補修工事を実施する。	現状のまま継続	・引き続き定期的な橋梁点検を実施するとともに、点検の結果補修等が必要となった橋梁について計画的な補修設計及び補修工事を実施する。	建設課
		橋梁維持補修費(繰越明許)	27,300				

#### 第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野5 生活交通

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
119	生活交通確保対策事業	生活交通確保対策費	6,377	・吉田町地域公共交通協議会及び住民懇談会の中で具体的に施策等を協議し、「吉田町地域公共交通計画」を策定する。 ・引き続き、地域間幹線系統確保維持費補助金により、国庫補助路線の維持を図る。 ・路線バスの事業者に対し、吉田町バス交通活性化対策事業費補助金を交付し、バス利用者の利便性向上に繋げる。	見直しの上で実施	・令和3年度に策定する「吉田町地域公共交通計画」に基づき、交通事業者をはじめとする地域の関係者と協議しながら、公共交通の改善や移動手段の確保に取り組む。	企画課

#### 第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野6 コミュニティ

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
120	自治会活動推進事業	自治振興費	15,134	・それぞれの地域の特色を活かした自発的な自治会活動等を支援するため、引き続き、自治会運営費補助金を交付する。 ・町と自治会役員との連携・交流を図ること等を目的として、各種研修事業を実施する。	現状のまま継続	・自治会組織、町内会組織の円滑な運営のため、引き続き、各種補助事業を実施し、より自発的、積極的なコミュニティ活動が行われるよう支援する。	総務課
		自治会運営費	4,565				
		地域施設管理費	2,650				
		町内会運営費	3,800				
		町内会活動費	8,620				
121	コミュニティづくり推進事業	コミュニティづくり推進事業費	0	・コミュニティカレッジ受講者が地域教育推進協議会の企画する事業へ参画できるように、コミカレねっとわーく吉田と協力を図りながら、事業を推進する。	現状のまま継続	・引き続き、多くの町民がコミュニティづくりの研修を受講することにより、生涯学習としてのまちづくりについて学ぶ機会を提供する。また、受講した町民には、地域教育推進協議会が企画する事業への参画を促進する。	生涯学習課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
122	コミュニティ施設整備事業	コミュニティ施設整備事業費	3,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(一財)自治総合センターが実施する「令和3年度一般コミュニティ助成事業助成金」を活用することにより、地域の円滑なコミュニティ活動に資する。</li> <li>・各自治会を通じて、(一財)自治総合センターの「令和3年度コミュニティ助成事業」の要望調査を実施し、要望に基づき取りまとめを行い県へ申請する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ助成事業を効果的に活用できるよう、各自治会に周知を徹底し、事業を実施する。</li> </ul>	企画課

#### 第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野7 多文化共生

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
123	多文化共生推進事業	多文化共生推進事業費	1,668	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、国際交流協会の活動を支援し、町内在住外国人と地域住民の共生を推進する。</li> <li>・「吉田町多文化共生総合相談窓口」のさらなる活用を促すため、多文化共生コーディネーター(通訳)の相談対応スキルの向上を図る。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田町国際交流協会が補助金を活用して実施している事業の一部について、業務委託への移行に向けた検討を行う。</li> <li>・令和3年度の実績を踏まえ、必要に応じて「吉田町多文化共生総合相談窓口」の運営体制等の見直しを行う。</li> </ul>	企画課

#### 第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり 分野8 賑わいづくり

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
124	シーガーデンシティ推進事業	シーガーデンシティ推進事業費	86	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山静岡空港周辺観光・産業交流推進エリア協議会において、2市1町における新たな賑わい拠点の整備、拠点ごとの効果的な連携等について、県を交えた市町間協議を重ねている。</li> <li>・新拠点となる東名吉田IC周辺の整備を円滑に進めるため、関係機関への相談や調整を進めている。</li> <li>・シーガーデンシティ構想推進計画に基づいた賑わいづくりを進めるため、沿岸部の整備について関係機関との調整を行っている。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東名吉田IC周辺の整備について、整備方針や実施工程を定め、整備計画を具体化していく。</li> <li>・シーガーデンシティ構想推進計画に基づいて、沿岸部における新たな賑わいづくりを進めていくため、引き続き関係機関との調整を図っていく。</li> </ul>	企画課
125	シティプロモーション事業	シティプロモーション事業費	44,527	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内への移住定住を促進するため、町内及び近隣市の不動産業者、住宅メーカー等に若年世帯新築住宅取得応援補助金の周知について協力を依頼しているほか、町内の事業所にもチラシを配布し、町内で働く人に向けた補助制度の周知も実施している。</li> <li>・町の魅力を積極的かつリアルタイムに発信するためSNS(Instagram)を用いた情報発信を実施しているほか、移住定住のためのwebサイトを用いて、情報発信を継続している。移住希望者に向けた情報を集約して発信することにより、希望者と繋がっていく環境の構築を目指す。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町の移住定住促進に向けた施策等をより広く周知するために様々な手法を検討していく必要がある。</li> <li>・地域おこし協力隊を介して、地域で活動している個人や団体と連携し地域ぐるみのシティプロモーションに取り組む。</li> </ul>	企画課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
126	地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊事業費	4,618	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンテナショップの運営や小規模なイベントの開催を企画するなど、小山城周辺の賑わい創出業務に積極的に取り組んでいる。</li> <li>・任期終了後の町への定住を見据え、起業に向けた準備にも取り組んでいる。</li> <li>・7月から観光振興に携わる新たな隊員を委嘱している。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年12月に1人の隊員が任期を終えることから、新たな隊員の募集の有無や募集する場合の業務内容について、地域の実情を踏まえて検討する必要がある。</li> </ul>	企画課
127	ふるさと納税推進事業	ふるさと納税推進事業費	335,543	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付者の寄付使途の意向をより汲み取り、新たな寄付者の開拓と既存寄附者の定着を図る事業として、個別事業へのクラウドファンディング形式の寄付手法を検討する。</li> <li>・寄付者の間口を広げるため、ふるさと納税サイトの追加を検討する。</li> <li>・魅力ある返礼品の取扱いを増やし、寄附の増加を図るとともにさらなる町の魅力発信に努める。</li> <li>・寄付の増加に伴う事務負担を軽減するため、ふるさと納税管理システムの変更と事務手順の見直しを行う。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付額の増加や町への注目度を上げるため、寄付額の推移を注視し、増減理由の理解に努め臨機応変に適切な対応をとる必要がある。</li> <li>・ふるさと納税に係る国の動向を注視し、ふるさと納税の趣旨に沿った適切な運営に努める。</li> </ul>	企画課
128	大井川流域交流事業	大井川流域smile ネット事業費	1,093	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務課で実施している「よしだまちかど情報」へ集約し、より効果的・効率的な情報発信体制を整える。</li> <li>・継続的に吉田中継局の設備が安定稼働するよう引き続き管理業務を行う。</li> <li>・イベントの広報の方法や内容を見直し、大井川流域の魅力発信や住民同士の交流促進を図っている。</li> <li>・イベントの広報の方法や内容を工夫し、流域住民同士の交流促進を図っている。</li> <li>・8月から運用が開始されるLINEも活用し、大井川流域の情報を発信する予定。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田中継局の管理業務については、令和4年度から防災課へ移行する。</li> <li>・今年度開催できなかったイベントを中心に、引き続き広報の方法や内容を見直す。</li> <li>・令和3年度の取組状況を踏まえながら引き続き大井川流域の情報発信に努める。</li> </ul>	企画課
		大井川流域交流費	351				
129	空港活用推進事業	空港活用推進費	242	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空港周辺市町空港共生協議会において、新型コロナウイルス感染症感染予防に努めながらPR事業を実施する。</li> <li>・静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業について、シーガーデン多目的広場整備事業及びシーガーデン海浜回廊整備事業、川尻区の道路改良事業、水防センター建設事業に補助金を活用する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空港と地域の調和ある発展を進めるため、吉田町空港対策協議会と連携しながら空港対策及び利活用促進を図る。</li> <li>・空港周辺市町が共通の認識の下に空港周辺のまちづくりや賑わいづくりに取り組むため、空港周辺市町空港共生協議会の事業を継続する。</li> <li>・静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業について、引き続きシーガーデン多目的広場整備事業等に補助金を活用する。</li> </ul>	企画課
130	交流活性化推進事業	地域交流費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、イベントの開催を希望する団体等との連携強化に取り組んでいる。</li> <li>・八女市との交流事業について、人の往来が困難な状況の中、特産物等の交流の活性化に向けた取組を検討している。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、八女市との人やモノの交流の機会を創出し、空港を活用した交流意識の醸成を図っていくとともに、大規模イベント等を積極的に誘致し、町の賑わいの創出と地域活性化を図っていく。</li> </ul>	企画課

## 第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり

## 第 5 章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり 分野 1 幼児教育

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
131	幼児教育振興事業	幼児教育振興事業費	89,330	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児教育の更なる推進のため、令和2年度に全教職員研修会において幼保小の先生が幼児教育の充実に向けた話し合いを行い、相互の交流及び連携を深めることができたため、令和3年度においても同様に実施し、更に交流及び連携を深めている。</li> <li>私立幼稚園運営費補助金については、引き続き実施している。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金を新設した。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後、更に保幼小の交流・連携を深め幼児教育の充実を図るため、幼児教育カリキュラムについては、現状のまま継続して実践する。</li> <li>私立幼稚園運営費補助金については、幼児教育・保育の無償化及び吉田町幼児教育カリキュラムの実施等を含め、運営費補助金について補助額や補助の在り方について見直した上で実施する。</li> </ul>	学校教育課

## 第 5 章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり 分野 2 学校教育

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
132	教育委員会運営事業	教育委員会費	869	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育大綱及び新学習指導要領に沿った教育施策を円滑に実施するため、総合教育会議及び教育委員会において充実した協議を行えるよう会議運営している。</li> <li>学校現場に即した教育施策を協議するため、学校訪問等を実施する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育についての知識及び見聞を広めるため、視察研修を実施する。</li> <li>教育委員会の権限に委ねられている事項は、引き続き、円滑な執行に努めるとともに、新たな教育施策の執行に当たっては、総合教育会議で合意した方針の下に進める。</li> </ul>	学校教育課
133	事務局事務事業	事務局事務費	2,081	<ul style="list-style-type: none"> <li>学籍管理、就学時健診の実施、経常経費の執行及び関係団体への負担金の納入等を適正に行うことで、適切な教育委員会事務局の運営を行っている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会の諸活動を円滑に実施するために、引き続き適切な教育委員会事務局の運営を行う。</li> </ul>	学校教育課
134	教職員等教育活動補助事業	教職員等負担金・補助金	1,261	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校体育連盟大会運営負担金等の支出や中学校部活動補助金の交付を行い、教職員の指導力強化や部活動を通じた生徒の育成等を図っている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動補助事業については、対象者、対象経費等を確認し、必要な経費を適切に補助する。</li> </ul>	学校教育課
135	ちいさな理科館事業	ちいさな理科館事業費	3,239	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染防止対策として、来館時の手指消毒剤の設置、館内トイレに除菌液を設置した。</li> <li>ちいさな理科館周辺、水辺の生き物、植物の観察会を行い実際に自然にふれることのできる講座を継続的に実施する。また、館内の掲示物や展示物を整理し、来館者が気軽に来れるよう環境整備を行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもだけでなく大人も活用できる地域住民の生涯学習の場としての事業展開を実施し理科館の活性化を図る。</li> </ul>	生涯学習課
136	住吉小学校維持管理事業	住吉小学校維持管理費	32,331	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。</li> <li>消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。</li> </ul>	学校教育課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実績状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
137	中央小学校維持管理事業	中央小学校維持管理費	42,834	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。</li> <li>消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。</li> </ul>	学校教育課
138	自彊小学校維持管理事業	自彊小学校維持管理費	33,805	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。</li> <li>消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。</li> </ul>	学校教育課
139	吉田中学校維持管理事業	吉田中学校維持管理費	55,215	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。</li> <li>消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。</li> </ul>	学校教育課
140	小・中学校要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	住吉小学校要保護・準要保護児童就学援助費	2,041	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度に国の「要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱」が一部改正され、家庭での端末を利用した学習を円滑に進めるため、オンライン学習通信費が追加された。当町でも1人1台端末が整備されたことから、町の「要保護・準要保護就学援助費事務処理要領」を改正し、支給対象費目の追加を行った。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の国及び近隣市町の動向を注視しつつ事業を実施するとともに、入学説明会における周知等を行い、適切な援助を実施していく。</li> </ul>	学校教育課
		中央小学校要保護・準要保護児童就学援助費	1,910				
		自彊小学校要保護・準要保護児童就学援助費	1,029				
		吉田中学校要保護・準要保護児童就学援助費	4,821				
141	小・中学校特別支援学級事業	住吉小学校特別支援学級費	507	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じた教育材料費の購入等を行い、特別支援教育の充実及び教育環境の向上を図っている。</li> <li>特別支援学級に在籍している児童生徒の保護者に対し、要領等に基づき、適切に経済的な支援を行っている。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学級の教育環境を充実させるため、児童生徒の特性を鑑み、必要な教材等を提供することができている。</li> <li>「特別支援学級への就学奨励に関する法律」に基づき、特別支援学級に在籍している児童生徒の保護者に対し、適切に経済的な支援を行うことができている。</li> </ul>	学校教育課
		中央小学校特別支援学級費	876				
		自彊小学校特別支援学級費	429				
		吉田中学校特別支援学級費	825				

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
142	教育振興事業	教育振興事業費	110,256	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度末までに国が進めるGIGAスクール構想の実現に伴う町内小中学校の普通教室等へのWi-Fiネットワーク環境と児童生徒1人1台端末の整備がおおむね完了したため、令和3年度は学校現場において、これらを十分に活用できるよう教職員のICT活用指導力の向上を目的とした研修やICT支援員によるサポートを行っている。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで実施した事業で得た成果を活かし、児童生徒の確かな学力の定着を図る事業を行う。</li> </ul>	学校教育課
		教育振興事業費(繰越明許)	62,780				
		英語教育推進事業費	14,586				
		確かな学力定着事業費	23,200				
		小中一貫教育振興事業費	420				
143	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(共同調理場)	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(給食施設費)	122,319	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域施設組合及び関係市と連携し、学校給食提供事業を展開していくため、負担金を支出している。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、広域施設組合及び関係市と連携し、学校給食提供事業を展開していくため、負担金を支出する。</li> </ul>	学校教育課
144	小・中学校健康診断事業	小・中学校健康診断費	10,602	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童生徒健康診断やフッ素洗口事業の適切な実施体制を整えた上で、適正に健康診断等を実施した。</li> <li>・吉田町立学校職員衛生委員会における意見等を踏まえ、労働安全衛生管理体制の整備や町内全小中学校に勤務する教職員を対象としたメンタルヘルスチェックの実施など、学校職員の職場における安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進した。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全衛生法及び吉田町学校職員安全衛生管理規程に基づき、健康診断等を通して健康管理を行う。</li> <li>・児童生徒が安心安全な学校生活を送ることができるよう、新型コロナウイルス感染症への対応を確実に実施するとともに、国、県、町健康づくり課の施策・動向に目を配りながら、適切な健康管理が行えるよう事業を行っていく。</li> </ul>	学校教育課

## 第 5 章 次 代 を 担 う 心 豊 か な 人 を 育 む ま ち づ くり 分 野 3 地 域 教 育

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
145	地域教育推進事業	地域教育推進事業費	234	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成に向け、各団体への支援を継続し、「地域の子どもは地域で育む」活動を推進する。</li> <li>・家庭教育学級を充実させることで、保護者の興味がある内容を学習する場を提供し、家庭での教育力を高めていく。</li> <li>・令和3年度から住吉小学校区でも4時間授業に対応した放課後子ども教室を実施している。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各団体に継続した支援を行い、学校・家庭・地域の連携を強化する。</li> <li>・引き続き、家庭教育学級事業を通して、親の役割についての学びの場を提供する。また、親同士がお互いに子育ての悩みを語ったりすることを通して、親同士の交流を深める。</li> <li>・家庭教育学級事業において、多くの親に参加を求めている必要があるため、魅力的な講座を展開していく。学校行事と抱き合わせで開催したり、親子で体験・参加できる形態をとることで参加しやすくし、また、親が安心して参加できるよう、託児の対応もしていくことで参加率を向上させる。</li> <li>・家庭教育学級の重要性を学校とも連携をとりながら、親へ呼びかける。</li> <li>・引き続き、3小学校区で4時間授業に対応した放課後子ども教室を実施する。</li> </ul>	生涯学習課
146	地域教育活動事業	地域教育活動費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県立焼津青少年の家で活動を行い、他施設では体験できない海洋活動を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。</li> <li>・チャレンジ教室については、閉講式で体験教室の時間を長めに設定することで、次年度への意欲へとつなげていく予定である。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジ教室事業を行うことで、子どもに様々な体験を提供することができるのと同時に、地域の大人と子どもが関わる機会が増え、地域力の向上を図ることができることから、継続して実施する。</li> <li>・チャレンジ教室事業を通して、地域の大人が地域の子どもたちと積極的に関わるることによって、「地域の子どもは地域で守り育てる」活動を広める。</li> <li>・チャレンジ教室において、子どもたちが様々な体験ができるよう、幅広い講師の募集を行う必要がある。また、多種多様な教室を展開するため、地域から新たな教室の講師を発掘する。</li> </ul>	生涯学習課

## 第 5 章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり 分野 4 青少年健全育成

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
147	青少年健全育成事業	青少年健全育成事業費	596	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔いっぱい運動事業による、現状の取組を継続していくことが、「地域の子どもは地域で育てる」という青少年健全育成の環境づくりにつながっている。今年度もこの事業を継続することで学校・家庭・地域の中に「黄色のベスト」をさらに定着させていく。そして、地域活動や学校応援団など他事業等でも黄色のベストを活用していただくことでこの事業を更に周知させていく。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔いっぱい運動事業による、現状の取組を継続していくことが、「地域の子どもは地域で育てる」という青少年健全育成の環境づくりにつながると考えるので、4年度もこの事業を継続して、学校・家庭・地域の中に「黄色のベスト」をさらに定着させ、地域活動や学校応援団など他事業等でも黄色のベストを活用していただくことでこの事業を周知していく。</li> </ul>	生涯学習課

## 第 5 章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり 分野 5 芸術文化・文化財

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
148	芸術・文化振興事業	芸術・文化振興事業費	1,578	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度に開催できなかった小学校観劇事業及び芸術鑑賞教室を開催し、子どもたちに文化、芸術に親しめる場の提供を行う。</li> <li>・公民館での展示スペース、文化展での展示等文化協会の各活動について、日ごろの活動成果を発表する機会を提供していく。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が優れた芸術文化を鑑賞できる機会を得られるよう事業を継続する。</li> <li>・文化協会会員が減っている現状にあるので、今後、町民に対し、生涯学習活動の一環として文化活動に取り組むよう、推進していく。</li> </ul>	生涯学習課
149	文化財保護事業	文化財保護事業費	486	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、文化財の適正な保存・保護に努める。</li> <li>・文化財現況調査の結果・指導経過を保存し、今後、有効かつ適正な維持管理をしていくための資料とする。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護審議会を開催し、文化財の保存・保護に努める。</li> <li>・文化財の標柱・案内看板の維持管理を推進する。</li> <li>・新規に指定が考えられる事物について、文化財保護審議会で審議する。</li> <li>・文化財の保存・保護を図ることにより、郷土の歴史を知り歴史的遺産の価値を理解するとともに、郷土愛を育て、豊かな心を育む教育、文化づくりにつなげる。</li> </ul>	生涯学習課

## 第 5 章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり 分野 6 生涯学習

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
150	社会教育総務事業	社会教育総務費	456	・社会教育関係の様々な団体の研修会等について情報収集を行い、積極的に参加して職員の資質の向上に努めている。	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、社会教育を推進するため、社会教育総務事業を実施する。</li> <li>更なる職員の資質向上を図るため、研修会に参加する。</li> <li>公用車を更新するにあたり、リースにて契約をする。</li> </ul>	生涯学習課
151	社会教育委員事業	社会教育委員費	454	・令和4年度実施予定の大連携イベントに向けて、社会教育関連団体が集まる会合(社会教育プラットフォーム)を人数を制限し短時間で実施する。	見直しの上で実施	・社会教育委員会が提言してきた、社会教育関連団体の大連携イベントを実施する。	生涯学習課
152	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業費	96	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習推進員に講演会や文化展等生涯学習事業の案内通知を送付することで、生涯学習の他事業とも連携をとった学習機会の提供を図っていく。</li> <li>業務委託をすることで障がい者(児)が必要としている学習の機会を提供していく。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、生涯学習推進員へ生涯学習活動の案内をし、一般住民の生涯学習社会への理解を深める。</li> <li>誰もが平等に学習機会を持てるよう、障がい者(児)に対し、生涯学習の活動支援を行う。</li> </ul>	生涯学習課
153	中央公民館活動事業	中央公民館活動費	2,275	・町民の学習ニーズを把握するために、実施後にアンケート調査を実施し、ニーズに合った様々な分野の講座を開講し、参加者数を増やす。	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して町民の学習機会を提供するため、参加者アンケート等を実施し、学習ニーズの把握に努める。</li> <li>シニアカレッジ、生涯学習教室へより多くの人に参加してもらうために、魅力ある講座を開講し、学習機会の充実を図る。</li> <li>寿大学の目的は高齢者福祉の施策と重なっていて、他に類似の事業があることから、廃止とする。</li> </ul>	生涯学習課
154	中央公民館運営事業	中央公民館運営費	5,378	・中央公民館に日ごろの成果の発表の場として、小規模な展示コーナーを設置し、受講生自身の生きがいと更なる成長となる機会の提供に努めている。	見直しの上で実施	・オンライン講習やリモート会議の増加に合わせて、IT講習室のネットワーク環境を強化する。	生涯学習課
155	学習ホール運営事業	学習ホール運営費	12,791	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染防止対策として、施設利用の際のチェックリストの提出、ポンプ型石鹸の設置、手洗いうがい励行の呼び掛けを継続して実施している。</li> <li>引き続き、施設の運用について適正な維持管理に努める。</li> <li>空調設備の部品修繕を実施した。</li> </ul>	現状のまま継続	・安全に安心して利用いただける施設とすべく、老朽化や耐震性の課題に対して計画的な改修や修繕を検討する。	生涯学習課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
156	図書館管理事業	図書館管理費	46,230	<ul style="list-style-type: none"> <li>・快適で居心地の良い施設環境を長期的に維持するため、機械設備の定期メンテナンスや法定点検を実施し良好な施設設備の維持管理に努める。</li> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策として、入口に手指消毒剤、諸室に除菌シート、館内トイレに除菌液をそれぞれ設置した。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、諸室に空気清浄機を、視聴覚ホールにはAI顔認証サーモグラフィを設置した。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館機能を活用した「地域の知の拠点」づくり推進のため、建物、設備やIT機器等の性能及び機能を常時適切な状態に保つよう維持管理に努める。</li> <li>・図書館の安定的運営に資するため用地の買い上げを図る</li> </ul>	生涯学習課
157	図書館活動推進事業	図書館活動推進費	9,994	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において距離を取りながら楽しめる大型絵本の配架を行い、団体貸出を行った。</li> <li>・要望の多い高齢者向けの紙芝居を新たに購入した。</li> <li>・読書バリアフリー法の推進する読書環境の整備の一環として大活字本を選定し、購入を行った。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、町民の図書館利用の仕方やニーズが変化してきている。新しい生活様式にあった資料提供、図書館運営、行事を検討し、実施していく。</li> <li>・読書バリアフリー法の制定、著作権法改正による業界の動向を注視しながら、新たなサービス展開に向け調査をし、環境を整備していく。</li> </ul>	生涯学習課
158	図書館外構整備事業	図書館外構整備事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定無し。</li> </ul>	休止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施時期を検討する必要があるため、令和4年度は休止とする。</li> </ul>	生涯学習課

## 第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり 分野7 スポーツ・レクリエーション

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
159	体育施設・広場維持管理事業	体育施設・広場維持管理費	7,890	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策として、施設利用時のチェックリスト作成、ポンプ型石鹸の設置、手洗いうがい励行の呼びかけを継続して実施している。</li> <li>・使用日誌の特記事項に記載があった場合には、早急に現状を確認し、対応策等について利用者へ報告している。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・広場を安全に利用していただくために必要な対策を講じる。</li> </ul>	生涯学習課
160	総合体育館運営事業	総合体育館運営費	263,212	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策として、施設利用時のチェックリスト作成、ポンプ型石鹸の設置、手洗いうがい励行の呼び掛けを継続して実施している。</li> <li>・新設した空調設備を効果的に稼働させることにより、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場としての快適な環境を接種者や従事者へ提供している。</li> <li>・各種の施設設備の保守点検を実施して適正な維持管理に努めるとともに、体育館の利用については利用者会議の開催や事前調整等を行ってスムーズな運営に努める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピック後のスポーツ機運の高まりにより、更なる利用者数の増加が見込まれるため、新たなニーズに対応するべく、各種事業の内容充実を図る。</li> </ul>	生涯学習課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
161	吉田町体育センター運営事業	吉田町体育センター運営費	1,768	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策として、施設利用時のチェックリスト作成、ポンプ型石鹸の設置、手洗いうがい励行の呼び掛けを継続して実施している。</li> <li>・施設の適正な維持管理に努める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、利用者に対し快適な環境で安心してスポーツのできる場を提供していくため、引き続き、施設の適正な維持管理を実施する。</li> </ul>	生涯学習課
162	社会体育振興事業	社会体育振興費	5,673	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度は、スポーツ推進委員が検討した計画の中で、特に広報面の強化に取り組んでおり、よしぽけニュースやLINE等を活用して募集を行うことで、ターゲットとする年代への確にアプローチできると考え、スポーツイベント等への参加人数の拡大を図っている。</li> <li>・大学と連携することで、その保有する情報、資源を有効に活用できると考え、しずおか中部連携中枢都市圏地域課題解決事業を活用してスポーツ振興策を考えていく。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を対象とした教室を開設し、スポーツを通じた体力づくりやコミュニケーションづくりの推進を図っていく。</li> <li>・令和2年度に空調設備を設置した総合体育館を活用し、季節を問わない魅力的なスポーツイベントの開催を検討していく。</li> </ul>	生涯学習課

## 第6章 豊かな自然と共生するまちづくり

## 第 6 章 豊 かな 自 然 と 共 生 す る ま ち づ くり 分 野 1 上 水 道

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
163	水道事業会計(資本的支出)建設改良事業	建設改良費	222,382	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な水道水を安定して供給するため、予定していた建設改良事業を着実に進める。</li> <li>引き続き静岡県生活基盤施設耐震化等補助金の交付を受け、基幹管路の耐震化を進める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道水の安定供給を図るため、基幹管路の耐震化事業を進める。</li> <li>法定耐用年数を経過した管路を更新する老朽管布設替事業では、漏水事故・地下漏水等の無効水量を減らすために計画的に布設替を実施していく。</li> </ul>	上下水道課
		固定資産購入費	427				
164	水道事業会計(水道事業費)営業費用	原水浄水及び配水給水費	126,033	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田町上水道事業給水条例や吉田町水道事業及び下水道事業会計規程等に基づく事務を行う。</li> <li>地方公営企業会計制度等による企業会計基準で会計処理を実施する。</li> <li>未収金徴収を引き続き行い、昨年度同様の収納率を維持する。</li> <li>漏水調査や施設の適切な維持管理を行い、有収率を向上させる。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道事業は、「清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与すること」を目的とし、「常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されなければならない」という基本原則に基づき、安心して飲用できる安全な水道水を安定的に供給する。</li> </ul>	上下水道課
		受託工事費	4,458				
		業務費	42,065				
		総係費	22,284				
		減価償却費	239,455				
		資産減耗費	14,542				
		その他営業費用	83				
165	水道事業会計(水道事業費)営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	44,625	<ul style="list-style-type: none"> <li>健全財政を維持し、適切な企業会計処理を行う。</li> <li>経営戦略に基づいて企業債の借入を行うが、償還額を見据え、経営の健全化を図る。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>健全財政を維持し、適切な企業会計処理を行う。</li> <li>経営戦略に基づき、企業債の借入を必要最小限度にとどめ、経営の健全化を図る。</li> </ul>	上下水道課
		雑支出	173				
		消費税	25,093				
166	水道事業会計(水道事業費)特別損失	その他特別損失	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>会計処理上の様々な不測の事態に対応するため、特別損失を予算計上する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>会計処理上の不測の事態に対応するため、特別損失を予算計上する。</li> </ul>	上下水道課
167	水道事業会計(水道事業費)予備費	予備費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な不測の事態に対応するため、予備費を予算計上する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>不測の事態に対応するため、引き続き予備費を予算計上する。</li> </ul>	上下水道課
168	水道事業会計(資本的支出)企業債償還金	企業債償還金	166,981	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当該年度の借入額は当該年度の元金償還額を上回らないこと。」の原則を遵守しながら、引き続き借入先からの償還表に基づく償還を行い、企業債残高を減らす。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、借入の原則に基づき企業債残高を減らし、借入先からの償還表に基づいて企業債を償還する。</li> </ul>	上下水道課
169	水道事業会計(資本的支出)国庫(県)支出金返還金	国庫(県)支出金返還金	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県生活基盤施設耐震化等補助金交付要綱に基づき、適正な事務処理を行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県生活基盤施設耐震化等補助金交付要綱に基づき、適正な事務処理を行う。</li> </ul>	上下水道課

## 第 6 章 豊かな自然と共生するまちづくり 分野 2 下水道・浄化槽・し尿処理

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度を取組状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
170	公共下水道事業 繰出金	公共下水道費	635,800	・繰出先の公共下水道事業が、滞りなく汚水処理を行えるよう引き続き繰出しを行う。 ・繰出金について、負担金と補助金に分けた計上としている。	現状のまま継続	・公共下水道事業が滞りなく執行できるように、下水道事業で賄うことができない費用に対して、一般会計からの繰出しを継続する。	上下水道課
171	公共下水道事業会計(資本的支出)建設改良費	建設改良費	509,688	・令和3年度も下水道の普及促進のため、管渠を整備するとともに、既存施設への地震対策及びストックマネジメント計画に基づく施設の更新工事を実施する。	現状のまま継続	・下水道の普及促進のため、吉田町公共下水道全体計画及び吉田町公共下水道事業計画に沿って事業を実施する。 ・ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の更新を実施する。 ・地震対策については、令和3年度に改定する吉田町公共下水道総合地震対策計画に沿って事業を実施する。	上下水道課
172	公共下水道事業会計(下水道事業費用)営業費用	管渠及び処理場費	139,736	・ストックマネジメント計画に基づく、点検調査結果により管路の清掃等必要な施設管理を適切に実施できている。 ・処理場の電力使用料削減のため、電力小売業者の選定に取り組む。	現状のまま継続	・ストックマネジメント計画に基づく予防保全型の施設管理を行い、更新・修繕費用の抑制を図るとともに、安定した汚水処理機能を維持する。	上下水道課
		総係費	57,952				
		減価償却費	429,231				
		資産減耗費	12,672				
173	公共下水道事業会計(下水道事業費用)営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	95,327	・引き続き、適正な会計事務を行うため、借入先からの償還表等に基づく償還を行う。	現状のまま継続	・引き続き、借入先からの償還表に基づいて企業債利子を償還する。	上下水道課
174	公共下水道事業会計(下水道事業費用)特別損失	その他特別損失	0	・法適化初年度に限り要する費用を計上していたため、令和3年度の予算計上はしていない。	見直しの上で実施	・法適用初年のみ必要となる費用を計上していたが、会計処理上の不測の事態に備えるため、特別損失を計上する。	上下水道課
175	公共下水道事業会計(下水道事業費用)予備費	予備費	0	・下水道施設が常に使用できる状態を継続するため、不測の事態に備え予備費を計上する。	現状のまま継続	・引き続き、不測の事態に備え、予備費を計上する。	上下水道課
176	公共下水道事業会計(資本的支出)企業債償還金	企業債償還金	456,489	・「当該年度の借入額は、当該年度の元金償還額を上回らないこと。」の原則を遵守しながら、引き続き借入先からの償還表に基づく償還を行い地方債残高を減らす。	現状のまま継続	・引き続き地方債残高を減らすため、借入先からの償還表に基づいて地方債を償還する。	上下水道課
177	生活排水改善対策事業	生活排水改善対策事業費	18,648	・単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換における宅内配管費用及び浄化槽撤去費を新たに補助対象とした。	現状のまま継続	・合併処理浄化槽の設置が進み、浄化槽処理人口普及率が着実に向上している。 ・生活排水による公共用水域の水質汚濁が防止されるよう、引き続き本事業を推進する。	上下水道課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方向性	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
178	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(し尿処理費)	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(し尿処理費)	103,912	・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的な事業を展開していく。	現状のまま継続	・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的な事業を展開していくため、負担金を支出する。 都市環境課

## 第6章 豊かな自然と共生するまちづくり 分野3 環境衛生

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方向性	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
179	環境衛生推進事業	環境衛生推進事業費	3,229	・畜犬の飼育実態の把握に努めるとともに、保健所と連携した個別訪問や動物病院での個別指導を実施することで、飼い主への適正飼養や狂犬病予防注射の接種の働きかけを行う。また、飼い主のいない猫による生活環境問題を減少させるために、引き続き獣医師や協力団体と連携を行う。	現状のまま継続	・「狂犬病予防法」に基づく事務処理及び「動物の愛護及び管理に関する法律」で行える飼い主のいない猫による対策を講ずる。また、一般廃棄物処理業の届出に係る事務処理を適切に行う。 都市環境課
180	環境保全事業	環境保全費	8,173	・他課からの依頼による公共用地の除草作業や定期的な不法投棄のパトロールを実施することにより、生活環境の保全に努め良好な生活環境を維持する。	現状のまま継続	・引き続き、町民の環境美化活動に対する意識の啓発や活動の参加を促し町民参加によるきれいで住みよい生活環境づくりを推進する。 都市環境課
181	環境教育推進事業	環境教育推進事業費	0	・町民の環境問題に関する意識を高めるような、より身近で関心の高いテーマの学習の場を提供する。	現状のまま継続	・環境に対する啓発事業の拡大を図り、町民が環境を考える機会を増やす。また、他課との連携による環境啓発事業を実施する。 都市環境課
182	公害対策事業	公害対策費	5,010	・適正な環境監視と公害発生源対策を推進するとともに、新たな環境問題については関係機関と連携するなど的確な対応を進める。	現状のまま継続	・各種法律に基づく特定施設について排出基準等の規制値の遵守や公害事故防止対策の指導を行うことにより、生活環境を保全する。 ・「環境基本法」に定められた、自治体における環境保全に関する「環境基本条例」制定のための準備を行う。 都市環境課
183	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(火葬場費)	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(火葬場費)	14,780	・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的な事業を展開していく。	現状のまま継続	・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的な事業を展開していくため、負担金を支出する。 都市環境課

## 第6章 豊かな自然と共生するまちづくり 分野4 ごみ減量・リサイクル

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方向性	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
184	ごみ減量・リサイクル推進事業	ごみ減量・リサイクル推進事業費	7,137	・一般ごみの減量化や資源化を推進するため、ごみの分別を徹底し資源化を図る。	現状のまま継続	・環境に配慮した循環型社会を目指し、一般廃棄物の適正処理やごみの減量化・資源化を推進する。 都市環境課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
185	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(ごみ処理費)	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(ごみ処理費)	485,991	・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的な事業を展開していく。	現状のまま継続	・広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的な事業を展開していくため、負担金を支出する。 都市環境課

## 第6章 豊かな自然と共生するまちづくり 分野5 地球温暖化防止対策

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
186	地球温暖化防止対策事業	地球温暖化防止対策事業費	300	・「吉田町住宅用新エネルギー機器等設置事業費補助金交付要綱」に基づき、太陽光発電システムと蓄電池システムを同時設置する者に対し補助金を交付することで、環境負荷の少ないクリーンエネルギーの利用を推進し二酸化炭素の排出を抑制する。	現状のまま継続	・「地球温暖化対策推進法」に基づき、様々な環境対策を推進し町民や企業と協力することで、地球温暖化を防止し、低炭素社会を実現する。 都市環境課

## 第7章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり

## 第 7 章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり 分野 1 行 財 政

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		令和4年度の方針		
187	一般行政事務事業 (企画)	企画調査費	2,728	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部5市2町首長会議に参加し、広域連携に関する調査・検討を実施している。</li> <li>中部5市2町による連携中枢都市圏形成に係る連携協約に基づき、連携して地域課題の解決に向けた取組を行っている。また、昨年度に引き続き、「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」の掲載事業を実施する。</li> <li>第5次吉田町総合計画後期基本計画及び次期第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績評価に伴い、吉田町総合計画等審議会を開催する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>絶えず変化する行政課題に柔軟に対応するため、常に最新の情報を収集するとともに、調査研究を継続して行う。</li> <li>中部5市2町による連携中枢都市圏形成に係る連携協約に基づき、連携して地域課題の解決に向けた取組を行い、「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」の掲載事業を継続して実施する。</li> <li>第6次吉田町総合計画策定に向けた準備に伴い、吉田町総合計画等審議会を開催する。</li> </ul>	企画課
188	吉田町総合計画策 定事業	吉田町総合計画策 定事業費	1,913	<ul style="list-style-type: none"> <li>策定した総合計画における実施計画の策定を、吉田町まちづくりステップアップ行政評価システムにより行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>後期基本計画の最終年度である令和5年度に向けての進捗管理を行う。</li> </ul>	企画課
189	行財政構造改革推 進事業	行財政構造改革推 進事業費	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>「吉田町まちづくりステップアップシート」の作成に関する変更点について周知するため、希望する職員を対象に説明会を開催した。</li> <li>吉田町行財政構造改革推進本部会議において、第5次吉田町総合計画後期基本計画及び第2期吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価についてを審議する。</li> <li>既存の財務会計システムと連動した行政評価システムの構築に向けて、関係機関と調整を図り、仕様等の方向性を決める。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>非効率な事務運営を是正するため、「吉田町まちづくりステップアップ行政評価」による、PDCAサイクルに基づいた事業の見直しを継続して実施する。</li> <li>引き続き、吉田町行財政構造改革推進本部会議において、行財政改革に関することを中心に審議を実施する。</li> <li>第7次吉田町行政改革大綱を策定する。</li> <li>第6次吉田町総合計画策定に向けた準備に伴い、吉田町行財政構造改革推進本部会議を開催する。</li> </ul>	企画課
190	一般行政事務事業 (総務)	一般行政事務費	35,641	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政事務を、適正かつ円滑に執行するため、引き続き事務改善に努める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政事務を、適正かつ円滑に執行し、最小の経費で最大の効果を上げられるよう、引き続き、事務改善に努める。</li> </ul>	総務課
191	吉田町牧之原市広 域施設組合負担金 (一般管理費)	吉田町牧之原市広 域施設組合負担金 (総務管理費)	25,223	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、牧之原市と連携を密に広域的事業を展開することで、事務の効率化を図る。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的事業を展開していくため、負担金を支出する。</li> </ul>	総務課
192	日曜開庁事業	日曜開庁事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>日曜開庁事業を一層推進するため、引き続き、適正に事業を進める。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、行政サービスの利便性の観点から、日曜開庁を実施する。</li> </ul>	総務課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方針	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
193	庁舎施設維持管理事業	庁舎管理費	76,166	・快適な公共施設空間を確保するために継続して維持管理を行う。	現状のまま継続 ・町民が快適に利用できる施設として、引き続き清掃・設備点検等の日常的な管理及び建物・設備などの修繕を実施し、行政サービスの拠点となる庁舎の適切な維持管理を行うとともに、電力量の監視による空調運転時の最大需要電力を抑制することにより、維持管理費の削減を図る。	財政管理課
194	公有財産管理事業	公有財産管理費	22,935	・公共施設個別施設計画と公共施設等総合管理計画を比較し、公共施設等総合管理計画改正の必要性を検討する。	現状のまま継続 ・土地の借上げ・公共施設の修繕、法定点検または町有地の売却・貸付については、町有財産の適正な維持管理を図るため、継続して実施する。 ・引き続き、公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に沿って公共施設の修繕を行い、適正な維持管理を実施する。	財政管理課
195	公用車管理事業	公用車管理費	2,963	・安全かつ迅速に公務を執行できるよう、引き続き公用車の管理を行う。	見直しの上で実施 ・安全かつ迅速に公務を執行するために、引き続き公用車の管理を行う。 ・公用車の老朽化に対応するため、今後の更新方法や更新年度の検討を行う。	財政管理課
196	契約管理事業	契約管理費	980	・今後も公平性・透明性の高い適正な入札や契約事務を執行する。 ・工事検査や、入札・契約事務について改善すべき点は改善していく。	現状のまま継続 ・引き続き、工事検査及び入札・契約事務を円滑かつ適正に執行するとともに、建設業法等の改正があった場合は、制度の見直しについても検討する。 ・各課が部分的な設計資料の提供を求める場合には、設計手数料の利用を促す。	財政管理課
197	選挙管理事業	選挙管理費	488	・公職選挙法に基づき、引き続き、公正かつ適正な事務処理を行う。 ・新型コロナウイルス感染症対策等を踏まえた選挙運営について調査研究している。	現状のまま継続 ・公職選挙法に基づく事業であり、引き続き、公正かつ適正に執行する。	総務課
198	明るい選挙推進事業	明るい選挙推進費	25	・選挙・政治に関する知識及び意識を一層向上させるため、引き続き、積極的な選挙啓発を行う。	現状のまま継続 ・選挙・政治に関心を高めるため、引き続き、ポスターコンクール、選挙出前授業、選挙時の啓発等を行う。	総務課
199	参議院議員選挙事業	参議院議員選挙費	—	・令和3年10月24日に参議院議員補欠選挙が執行される予定である。	現状のまま継続 ・公職選挙法に基づく参議院議員選挙が、令和4年度に執行される予定である。	総務課
200	衆議院議員選挙事業	衆議院議員選挙費	—	・令和3年度中に衆議院議員選挙が執行される予定。	休止 ・公職選挙法に基づく衆議院議員の選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、令和4年度においては、選挙の予定はない。	総務課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
201	県知事選挙事業	県知事選挙費	—	・令和3年6月20日に静岡県知事選挙が執行され、適正に処理された。	休止	・公職選挙法に基づく静岡県知事の選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、令和4年度においては、選挙の予定はない。	総務課
202	県議会議員選挙事業	静岡県議会議員選挙費	—	・選挙の執行はないが、新型コロナウイルス感染症対策等を踏まえた選挙運営について調査研究している。	見直しの上で実施	・公職選挙法に基づく静岡県議会議員選挙が、令和5年度の年度当初に執行される予定であるが、告示日が令和4年度末を予定しており、それに伴う準備等の必要がある。	総務課
203	町長、町議会議員選挙事業	町長、町議会議員選挙費	—	・選挙の執行はないが、新型コロナウイルス感染症対策等を踏まえた選挙運営について調査研究している。	休止	・公職選挙法に基づく町長、町議会議員の選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、令和4年度においては、選挙の予定はない。	総務課
204	一般行政事務事業 (戸籍住民基本台帳事務)	戸籍・住民基本台帳事務費	65,472	・デジタル手続法の施行により、住基システム及び戸籍の附票のシステム改修、またマイナンバーを戸籍事務と連携するための戸籍情報システムの改修を令和2年度に実施したが、今後システムの本格稼働に伴うこれら事務手続きを円滑に遂行できるようにする。 ・マイナンバーカード申請用補助端末を導入し、マイナンバーカードの取得促進に努める。	見直しの上で実施	・戸籍事務へのマイナンバー制度導入に伴い、戸籍副本等情報の全件送信及び情報提供用個人識別符号取得に係る作業に伴うシステム改修(令和4年7月)、戸籍情報連携システム改修が予定されているため、円滑に遂行できるよう事務を進める。 ・総合証明自動交付機と証明書コンビニ交付サービスの併用は利便性の向上となるが経費がかかる。令和5年9月末に自動交付機契約終了により機器は撤去となるため、自動交付機廃止について広報等で周知とマイナンバーカードの取得促進に努める。自動交付機終了に伴い、1階ロビーへの複合機の設置を検討していく。 ・住民サービスの向上とマイナンバーカードの取得を促進するため、マイナンバーカードの申請、交付について引き続き周知、広報する。 ・令和4年度戸籍情報連携システム改修 ・令和4年度旅券電子申請に伴う機器等の設置(賃貸借)	町民課
205	一般行政事務事業 (出納管理事務)	出納管理事務費	2,331	・目標達成に向けて、適正な事務執行を促進するため、引き続き公金の収納及び支払い事務を円滑に処理する。	現状のまま継続	・地方自治法及び吉田町財務規則に基づき、公金の収納及び支払い事務を円滑、適正に執行する。 ・毎月実施する例月出納検査において、監査委員から重大な指摘を受けることなく、効率的な事務執行に向けて、些細な指摘も職員間で共有し、改善を図る。	会計課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
206	一般行政事務事業 (議会)	議会運営費	66,653	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「開かれた議会」の実現に向け、吉田町議会基本条例の推進及び議会報告会の充実等に必要となる精査及び検討について支援を行う。</li> <li>・より円滑な議会運営を目指し、新たな議案審議方法の検討について支援を行う。</li> <li>・議会情報の発信について支援を行う。</li> <li>・議会活動及び議会運営の支援に必要な専門的知識の習得及び情報の収集を行う。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「開かれた議会」の実現に向け、吉田町議会基本条例の推進及び議会報告会の充実等に必要となる検討をさらに行うとともに、その支援を行う。</li> </ul>	議会事務局
		議会調査活動費	3,039				
207	一般行政事務事業 (監査)	監査委員費	977	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査計画に基づき監査を実施するとともに、さらに効率的かつ効果的な監査を目指し、日程及び監査対象等について検討する。</li> <li>・「吉田町監査基準」に準拠した効果的な監査を実施する。</li> <li>・監査に必要な情報収集に努めるとともに、知識の習得を目的とした研修等へ参加する。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査をより充実させるため、監査日程(回数)及び方法等について、引き続き検討する。</li> <li>・より効果的な監査をするため、監査資料等を検討する必要がある。</li> <li>・監査事務強化のため監査委員事務局の設置及び専門性を持った職員の配置について検討する必要がある。</li> </ul>	議会事務局
208	統計調査事業	統計一般事務費	159	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸統計調査により得られるデータは各種行政運営に必要なため、引き続き実施する。</li> <li>・統計要覧発行事業について、引き続き発行部数を見直し、内容については、現状どおり最新のデータに更新して発行するが、ニーズや時代に即していない項目については、削除や修正等を行い、改善を図る。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種行政運営に必要なデータを得るため、引き続き実施する。</li> <li>・統計要覧発行事業は、行政だけでなく住民、企業等に町の状況を正確に周知するために必要な事業であるため、継続して実施し、内容については時代やニーズに沿ったものができるよう検討を続ける。</li> <li>・募集方法を見直し、より多くの登録統計調査員を確保する。</li> </ul>	企画課
		諸統計調査費	9,026				
209	土地取得事業繰出金	土地取得事業特別会計繰出金	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地先行取得に係る土地取得事業特別会計の起債償還に対する事業であるが、現在、対象となる償還は無い。</li> </ul>	休止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地先行取得に係る土地取得事業特別会計の起債償還に対する事業であるが、現在、対象となる償還は無い。</li> </ul>	財政管理課
210	土地取得事業特別会計	一般管理費	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地開発基金への積み立てを継続して行う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地開発基金への積み立ては継続し、また、用地の先行取得が必要な際は、即座に対応できるよう事業を継続する。</li> <li>・今後取得費を借入した場合には、次年度以降元金及び利子を公債費により償還する。</li> </ul>	財政管理課
		財産取得費	0				
		繰出金	0				
		公債費	—				
211	普通財産活用事業	普通財産取得費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地取得事業特別会計から土地を買い戻して一般への売払いの対象とする。</li> <li>・一般競争入札に付し、土地を売り払う。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に土地取得事業特別会計から土地を買い戻し、一般競争入札に付し、土地の売払いを行う。</li> </ul>	財政管理課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実組状況	令和4年度の方向性	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
212	財政管理事業	財政管理費	3,293	・令和3年度においては、起債の定期償還に加え、減債基金の残高の範囲内で繰上償還を実施する予定であり、可能な限り後年度負担を抑制するよう努めている。	現状のまま継続 ・後年度負担については、引き続き交付税措置率の高い有利な起債を中心に借入を行うことで抑制を図る。 ・社会保障費等の増加、会計年度任用職員を含めた人件費の増加、老朽化が進む公共施設等の適正管理等による財政需要の増加が見込まれる中で予算編成を行うことから、引き続き既存事業の必要性・妥当性を精査し財源を確保する。	財政管理課
213	公債費償還事業	公債費(元金)	965,277	・引き続き、借入先からの償還表に基づき償還する。 ・減債積立金を活用し、繰上償還を予定している。	現状のまま継続 ・引き続き、借入先からの償還表に基づいて地方債を償還する。	財政管理課
		公債費(利子)	62,308			
		公債諸費	0			
214	基金費事業	財政調整基金費	670,085	・令和3年度においては、これまで目立った活用のなかった特定目的基金を取り崩し、事業実施の財源として活用している。これにより、財政調整基金取崩額を減少させると共に、特定目的基金の有効な活用を図ることができている。	現状のまま継続 ・引き続き特定目的基金の有効な活用方法を探り、同時に基金の取り崩しのみでなく将来的な財政需要に備えた積み立てについて検討する。 ・社会保障費等の増加、会計年度任用職員を含めた人件費の増加、老朽化が進む公共施設等の適正管理等による財政需要の増加が見込まれる中で予算編成を行うことから、既存事業の必要性・妥当性を精査し、財政調整基金の取崩額を減少させるよう努める。	財政管理課
		減債基金費	3			
		環境保全基金費	0			
		小中学校建設基金費	17			
		教育振興基金費	268			
		ふるさとよしだ寄附金基金費	225,816			
新型コロナウイルス感染症経済変動対策貸付資金利子助成金基金費	2,979					
215	予備費事業	予備費	0	・災害等の被害や不測の事態に備えるため、財政の均衡を阻害しない範囲内で予備費を措置し、事業内では対応できない緊急性のある不測の事態について、予備費を執行している。	現状のまま継続 ・引き続き、財政の均衡を阻害しない程度に金額で予備費を設け、緊急に解決すべき不測の行政課題に対応する。	財政管理課
216	税務総務事業	税務総務費	32,108	・税に関する専門知識習得のため、各種研修に積極的に参加している。 ・各種実態調査の実施により滞納処分を進め、公正な収納事務に取り組んでいる。	現状のまま継続 ・引き続き、税務総務事業を継続し、税務事務の効率化を進める。	税務課
217	賦課徴収事業	賦課徴収費	42,751	・納期内の納付を促進するため、引き続き、口座振替の推進に取り組んでいる。 ・滞納者の各種実態調査(預金、給与、生命保険、年金、関係機関等)を早期に実施し、滞納処分を進めている。	現状のまま継続 ・納期内の納付を促進するため、引き続き、口座振替の推進に取り組む。 ・引き続き、滞納者に対する各種調査を早期に実施し、滞納処分を進める。	税務課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
218	会計年度任用職員対策事業	会計年度任用職員対策事業費	2,370	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険、労働保険実務研修に参加する予定である。(担当職員)</li> <li>・令和3年10月5日～7日に健康診断(健康診断・総合判定(特定検診)、胸部レントゲン健診、胃部エックス線検査)を実施する予定である。</li> <li>・これまで合同実施していた吉田町牧之原市広域施設組合が、令和3年度は単独実施することとなったため、実施日が3日間となったが、コロナ対策を踏まえた上で、効率的な運営を図る。</li> <li>・職員のメンタルヘルスの向上に繋がるよう、ストレスチェックの診断結果を活用する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、行政運営を効率的かつ円滑に進めるため、必要に応じて会計年度任用職員を任用する。</li> </ul>	総務課
219	人事管理事業	人事管理費	4,420	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採用試験の実施及び再任用等を適切に実施する。</li> <li>・年間を通して優秀な人材を確保するため、統一試験以外の試験を実施する。</li> <li>・円滑な行政運営を維持するため、年度途中(7月1日)での採用を実施する。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定年延長に伴う「定数管理」、「新たな職制」及び「再任用制度」等について、効率的な行政運営に資するための制度構築が必要となる。</li> </ul>	総務課
220	職員福利厚生事業	職員福利厚生費	3,708	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業医による健康相談を毎月第2火曜日に実施している。</li> <li>・新規採用職員全員を対象とした産業医の健康相談を実施している。</li> <li>・令和3年10月5日～7日に健康診断(健康診断・総合判定(特定検診)、胸部レントゲン健診、胃部エックス線検査)を実施する予定である。</li> <li>・これまで合同実施していた吉田町牧之原市広域施設組合が、令和3年度は単独実施することとなったため、実施日が3日間となったが、コロナ対策を踏まえた上で、効率的な運営を図る。</li> <li>・職員のメンタルヘルスの向上に繋がるよう、ストレスチェックの診断結果を活用する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公務員法第42条及び労働安全衛生規則に基づき、事業を継続して実施する必要がある。</li> <li>・平成27年度から義務化された、事業主によるメンタルヘルス不調の予防を目的とした「ストレスチェック」を継続して実施する必要がある。</li> </ul>	総務課
221	職員研修事業	職員研修事業費	2,342	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年どおり階層別研修を実施する。</li> <li>・町政運営の根幹となる町税等の徴収(回収)の知識・技能を習得するための「徴収(回収)対策研修」を全職員を対象に実施する。</li> <li>・コロナ禍の状況にあっても、研修に参加できる環境を整備するとともに研修機会の確保を図る。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方分権に伴う自律的な政策形成や組織運営を担うことができる職員の育成を図るため、引き続き職員研修を実施する。</li> </ul>	総務課

## 第 7 章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり 分野 2 高度情報化

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
222	情報化推進事業	情報化推進費	68,753	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の情報リテラシー向上のために操作説明会の開催や運用マニュアルの整備等を行う。</li> <li>行政サービスの充実のため、オンライン申請などを各課と調整して導入していく。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会のデジタル化の流れは急速に進んでおり、町も対応していかなければならない。国の通知等を確認し、町におけるDX化計画の見直し、具体的なDX事業の導入を行っていく。</li> <li>職員の意識改革を行い、町の業務全般を見直す必要があるため、事業実施の方法を見直す必要がある。</li> <li>国のデジタルガバメント計画に基づく全国的なDX化の取り組みについては、指定された完了年度までに事業を実施しなければならない。</li> <li>基幹系システム機器リースアップに伴う更新の実施。</li> </ul>	総務課

## 第 7 章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり 分野 3 情報公開

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実施状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
223	情報公開制度推進事業	情報公開制度推進費	3,664	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、吉田町情報公開条例及び吉田町個人情報保護条例に基づき、適正に事業を進める。</li> <li>令和3年改正個人情報保護法について、調査研究を進めている。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田町情報公開条例及び吉田町個人情報保護条例に基づき、適正に事業を進める。</li> <li>令和3年改正個人情報保護法の施行に備え、関連法規の改廃及び整備が必要である。</li> </ul>	総務課

## 第 7 章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり 分野 4 広報・広聴

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
224	広報・広聴事業	広報・広聴事業費	8,866	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報よしだやFM島田の「吉田まちかど情報」などによる毎月の情報提供が主となっており、その時々にあった話題や町が進める事業などについてわかりやすい情報提供に努めている。広報よしだを中心にわかりやすい情報発信を行い、住民ニーズに合った内容の提供とマスコミを利用した情報発信に努める。</li> <li>・広報よしだの配架依頼先を増やすなど情報弱者を発生させないよう努めていく。</li> <li>・作る側と見る側の双方が利用しやすいホームページとなるようレイアウト等の見直しを行う。</li> <li>・LINE公式アカウントを開設し、町からの情報発信を充実させる(繰越事業)</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、わかりやすく見やすい広報紙の作成に心がける。</li> <li>・町内のコンビニやスーパー、図書館等の公共施設、金融機関にも配架を依頼し、隣組に属さない町民にも情報が届くように努める。</li> <li>・町民への説明責任を果たすとともに、町政に対するニーズを的確に把握し各種施策に反映させるため、引き続き、どこでも訪問しますDAY、町政報告会、お問い合わせフォーム等による広聴事業を実施する。</li> <li>・町民にとって分かりやすい情報をより適切に発信していくため、ホームページのレイアウト等について検討していく。</li> <li>・公式LINEにおいても積極的に情報を発信していく。</li> </ul>	総務課

## 第 7 章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり 分野 5 住民参画

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の実行状況	令和4年度の方針	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
225	吉田町表彰事業	吉田町表彰費	651	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、条例等に基づき、まちづくりに大きく貢献した住民を表彰する。 (吉田町表彰授与式:令和3年11月9日(火)開催予定)</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町政に対する関心や参画意識を高めるため、引き続き、条例等に基づき、まちづくりに大きく貢献した住民を表彰する。</li> </ul>	総務課
226	住民参画推進事業	住民参画推進事業費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人設立支援として、ふじのくにNPO活動センターと連携し、設立を目指す団体等に各種情報提供等を行う。</li> <li>・ふじのくにNPO活動センターが作成する市町村向け活動支援計画を参考に、NPO法人に対する町の関わり方を検討する。</li> <li>・県等が主催する説明会に積極的に参加し、そこで得た情報を住民へ向けて発信する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民参画がさらに図られるよう、当町に合った住民参画手法等の検討・導入が必要である。</li> </ul>	企画課

## 第7章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり

## 分野6 男女共同参画・人権尊重

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
227	男女共同参画推進事業	男女共同参画推進費	746	<ul style="list-style-type: none"> <li>性の多様性の理解促進のため、積極的に広報活動を行っている。</li> <li>庁内の男女共同参画に関する取組の進捗状況及び令和3年度の方針を確認している。</li> <li>よしだまち未来フォーラム開催に向けて準備を進めている。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラン検討委員の更新の年度であるため、構成員について検討する必要がある。</li> <li>男女共同参画社会の実現に向け、女性の意見を町政により一層反映するための仕組みの構築について検討する。</li> <li>引き続き、吉田町男女共同参画プラン検討委員会を開催し、プランの評価及び進捗状況を把握する。</li> <li>事業所等に対する男女共同参画の意識啓発の方法を検討する。</li> </ul>	企画課
228	地域福祉推進事業(人権啓発事業)	人権・地域改善費	357	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、類似事業(講演会・研修会)の合同開催を実施。</li> <li>隣保館において、無料または低額な料金で各種事業を行い、生活相談及び生活改善指導に関する相談事業を行うため、規則を制定し、地域住民にとってより身近で信頼される相談事業を実施。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の中での事業の実施方法を考え、隣保館事業及び人権啓発事業を実施していく。</li> </ul>	福祉課
		神戸西会館運営費	2,751				
229	人権教育事業	人権教育事業費	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権教育は、すぐに理解・納得することは難しい問題である。コロナ禍のため、多数の人を集める等は難しい状況が続いているが、担当者が様々な人権についての知識を得るために引き続き研修会に参加していく。また、人権教育講演会等「人権について考える場を提供する」ことで町民が人権問題に対する正しい理解と認識を深める機会を提供する。</li> </ul>	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、人権問題に対する正しい理解に向け、人権教育講演会の開催や広報活動等により町民の人権意識の向上を図り、加えて担当職員の研修会等への参加を継続することで職員の資質向上を図っていく。</li> </ul>	生涯学習課

## 第7章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり

## 分野7 ユニバーサルデザイン

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方向性	担当課	
		予算事業名	決算額(千円)				
230	ユニバーサルデザイン推進事業	ユニバーサルデザイン推進費	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>県が主催するユニバーサルデザイン実践講座等に積極的に出席し、そこで得た情報を各課や町民に対して発信し、ユニバーサルデザインのさらなる啓発を図る。</li> <li>「公共施設ユニバーサルデザイン化及び省エネルギー・新エネルギー機器導入助成事業」を活用し、住吉会館、庁舎、町立中央小学校、町立図書館のユニバーサルデザイン化・省エネルギー化を実施する。</li> <li>ユニバーサルデザインを推進するための体制整備を検討する。</li> </ul>	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>「公共施設ユニバーサルデザイン化及び省エネルギー・新エネルギー機器導入助成事業」を効果的に活用できるよう、各課と連携を図り、事業を実施する。</li> <li>「誰もが暮らしやすいまち」づくりに向け、庁内でユニバーサルデザインに関する情報を共有し、一体となってユニバーサルデザインを推進する体制を整備する。</li> </ul>	企画課